



# AC 充電器 + Wi-Fi ルーター

詳細説明書

①

SK15 シリーズ

# INDEX

---

---

はじめに .....	02
安全上のご注意 .....	03
使用上のご注意 .....	05
無線 LAN のセキュリティに関するご注意 .....	06
保証について	
保証規定 .....	07
製品仕様	
スペック .....	09
各部の名称 .....	10
本体シール・Wi-Fi 設定情報シート .....	11
<b>第 1 章 充電器</b> .....	12
充電器としての使い方	
接続方法 .....	13
使用上のご注意 .....	14
<b>第 2 章 Wi-Fi ルーター</b> .....	16
Wi-Fi ルーターとしての使い方	
接続方法 .....	17
使用上のご注意 .....	18
スマートフォンのセットアップ	
①iPhone / iPad / iPod Touch の接続 .....	19
②Android の接続 .....	24
パソコンのセットアップ	
①Mac OS X の接続 .....	30
②Windows Vista / 7 の設定 .....	36
③Windows8.1 の設定 .....	44
④Windows10 の設定 .....	52
AP (アクセスポイント) について .....	59
接続方法 .....	60

---

---

# はじめに

---

---

このたびは、  
本製品をお買い上げいただきまして  
ありがとうございます。  
本マニュアルをよくお読みになり、  
正しくご使用ください。  
なお製品のパッケージ・簡単接続ガイド・  
Wi-Fi設定情報シートは大切に保管し、  
いつでも参照できるようにしてください。  
また、管理ソフト(ファームウェア)については、  
詳細説明書②をご参照ください。

## 安全上のご注意

ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害度合いの程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分してあります。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

### ⚠ 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

- ① 本製品を飛行機や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、使用しないでください。  
電波により電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- ① 本製品を心臓ペースメーカーなどの医療機器、高精度な制御や信頼性を必要とする電子機器などの近くでは、コンセントからはずし使用をおやめください。
- ① ご使用にならない時は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管してください。  
また、ご使用しないポートからは、必ずケーブルを取りはずしてください。  
火災、感電、故障、事故の原因となります。
- 指定の電圧以外の電源で使用すると、発熱、発火、感電、ケガや故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 本製品を濡らしたり、水浸さないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因となります。
- 本製品を直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所では使用、保管をしないでください。感電、発熱、発火、故障の原因となります。
- お手入れの際は必ず、本製品をコンセントと全ての接続機器からはずして、おこなってください。  
はずさないでお手入れをおこなった場合、感電やケガをすることがあります。
- 使用する前には必ず、各接続部を確認してください。  
ホコリなどの付着がある場合やコネクタ部が変形・破損した場合は、使用をおやめください。  
ショート、火災の原因となります。
- 分解、改造などを絶対にしないでください。  
発熱、発火、感電、ケガをすることがあります。  
改造した場合、電波法に抵触するので絶対におやめください。

- 乳幼児・小児の手の届かない場所で使用、保管してください。  
事故や誤飲などの危険性があります。
- ご使用時には必ず、接続する向きをご確認のうえ、ご使用ください。  
逆向きに接続されると本体の破損、故障、ショート、火災の原因になります。
- 本製品に金属などを差し込まないでください。  
感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を火中に投入したりしないでください。  
破裂、火災、ケガ、故障の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。  
事故、ケガ、故障の原因になります。
- 雷がなりはじめたら、本製品をコンセントと全ての接続機器からはずしてご使用を中止してください。  
落雷による感電の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするような危険性がある場所に放置しないでください。  
ケガや事故の原因になります。  
また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。  
発熱、発火、故障の原因になります。
- コンセントで使用する際、ACプラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。  
感電、ショート、発火の原因になります。

## ⚠ 注意

人が軽傷を負う可能性および物の損害のみの発生が想定される内容。

- 5℃～35℃の屋内環境でご使用ください。  
それ以外の環境でのご使用は、おやめください。
- 極端な温度条件下では保管しないでください。  
※-10℃～40℃内の環境下で保管してください。
- 本製品を使用中、多少発熱しますが故障ではありません。  
本製品や接続対象機器が極端に熱くなったり、異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。

## Wi-Fiご使用予定の場合、ご購入前に 下記3つの条件をご確認ください。

1 ご使用機器が、Wi-Fiに対応している。

2 ご使用場所に、有線でのインターネット環境がある。

※ご自宅以外でご使用の場合は、  
必ずネットワーク管理者にご相談ください。

3 ご使用機器が、下記のOSに適合している。

スマホ、タブレット対応OS：Android：3.1以降 iOS：9以降  
パソコン対応OS：Windows®：Vista/7/8.1/10 Mac：OS X

## 使用上のご注意

- 本製品は、日本国内仕様です。  
日本国外の規格などは、取得しておりません。  
本製品を日本国外に持ち出す、または日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
- 本書に記載されていない使い方は、しないでください。
- 本製品に接続した全てのスマートフォン・タブレット・パソコンでの、動作保証はできません。各機器の取扱説明書をご確認ください。
- 接続機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより使用できなくなる場合があります。
- スマートフォン・タブレット・パソコンおよび本製品は精密機器です。  
各機器の取扱説明書に記載の注意事項を必ず守ってください。
- 本製品は、品質改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本書に記載の社名、製品名などは一般に各社の商標、または登録商標です。
- 本製品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

### 充電器のご注意

- 接続機器の電源ONは、全ての接続作業を終えてからおこなってください。

### Wi-Fiルーターでのご注意

- 製品にテープ留めされている、Wi-Fi設定情報シートは、再発行できません。
- ご自宅以外でご使用の場合は、必ずネットワーク管理者にご相談ください。
- 本製品を電気製品やAV機器、OA機器など磁気を帯びているものの近くや電磁波を発生しているところでは使用しないでください。磁気や電気雑音の影響を受けると、通信ができなくなることがあります。  
(電子レンジを使用時は、特に影響を受ける場合があります。)
- テレビやラジオなどの近くで使用すると、受信障害の原因になったり、テレビの画像が乱れる場合があります。
- 本製品を使おうとしている場所の近くに他のアクセスポイントが複数存在する場合、同じチャンネルを使用していると、接続機器が本製品のSSID検索に時間がかかったり、正しく検索できなくなる場合があります。

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」より

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### ●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- 1) ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- 2) メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

### ●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 1) 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 2) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 3) 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- 4) コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティの設定は、00 ページをご覧ください。

# 保証について

## 保証規定

保証期間/お買い上げ日より **6ヶ月**

必ず、お買い上げ店舗のレシートをパッケージ台紙(保証規定)・簡単接続ガイド・Wi-Fi設定情報シートと一緒に保管してください。

万一、修理の際は、現品とパッケージ台紙(保証規定)・Wi-Fi設定情報シートと販売店のレシートを添え、パッケージ記載の当社住所までお送りください。

●保証期間内に、パッケージ台紙(保証規定)・簡単接続ガイド、および本書記載の注意事項をお守りいただいた正しい使用状況で、万一故障した場合には本製品を無償で修理、または交換します。

また、本製品を使用し、接続対象機器が故障した場合、本製品が原因であることが実証された場合に限り、保証範囲内と認めますが、接続対象機器の修理以外の補償や、メモリーの破損や消失、ソフトウェアなどの故障、損害に関する補償はいたしません。  
※次の場合は保証対象外となります。

- 1) 本製品(修理対象品)とパッケージ台紙(保証規定)・Wi-Fi設定情報シート、およびレシートの提示がおこなわれない場合。
- 2) 安全上の警告・注意に記載した事項をお守りいただけていない場合や、水やペットの尿など液体の浸入の痕跡が認められた場合。
- 3) 個人売買および、オークションなどでご購入した場合。
- 4) 地震、火災、落雷、台風などの災害により故障した場合。
- 5) お客様がご購入後、落下や衝撃などの事象が発生した場合。

- 本製品を使用し、情報漏えいなどセキュリティ上の問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に関する補償はいたしません。
  - 本保証書は日本国内のみ有効です  
(This warranty is valid only in Japan)。
  - 本製品の使用は日本国内に限ります。本製品のWi-Fi(無線LAN)ルーター機能は、日本の電波法に準拠し、認証を取得しております。  
海外に持ち込まれますと、現地の定める法令に反する場合があります。  
当社は海外でのご使用に関する対応、補償はいたしかねます。
  - ご返送時にご記入いただいたお客様の個人情報、商品の修理に関するご連絡、修理・交換の対応以外の目的に使用いたしません。  
なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託先に預託する場合がありますのでご了承ください。
- サポートについて  
当社では、接続・設定に関するサポートは行っておりません。  
付属の簡単接続ガイド・本書、またはご使用を予定している接続機器の取扱説明書をご確認ください。

# 製品仕様

## スペック

### 基本仕様

本体サイズ 約W60×H77×D28mm(ACプラグ含まず)

本体質量 約86g

入力定格 AC100V～240V/50-60Hz 0.22A

出力定格 DC5V/1A

材質 本体ケース/PC+ABS

### 無線部(Wi-Fi)

無線規格 IEEE 802.11n/11g/11b

周波数帯域 2.4GHz Band(2.4-2.4835GHz)

チャンネル 1-13ch

伝送方式 OFDM(直交周波数分割多重)方式

MIMO(空間多重)方式

DS-SS(スペクトラム直接拡散)方式

伝送速度 11n:最大150Mbps(HT20/40)※初期値はHT20です。

11g:最大54Mbps

11b:最大11Mbps

アンテナ 内蔵アンテナ送信x1、受信x1

受信感度 150Mbps:-65dBm@10%PER

54Mbps:-68dBm@10%PER

11Mbps:-85dBm@8%PER

セキュリティ SSID / マルチSSID(2件) / MACAddressフィルタリング /

IP/Portフィルタリング / Port Forwarding機能 / Port Trigger / DMZ設定機能

暗号化方式 WEP(128/64bit) / WPA-PSK(TKIP,AES) / WPA2-PSK(TKIP,AES) /

WPA2-mixed(TKIP,AES) / WPS(キー入力方式)※初期設定はWPA2-PSK(AES)です。

### 有線部(WAN)

有線規格 100BASE-TX/10BASE-T(Auto MDI/MDI-X対応)

伝送速度 100Mbps/10Mbps

コネクタ RJ-45x1ポート

通信方式 全二重・半二重方式対応

### ルーターおよびその他の仕様

接続モード APモード / ルーターモード(スイッチ切替)

対応プロトコル TCP/IP(IPv4)

WAN接続方式 PPPoEユーザー(ADSL) / DHCP(IPアドレス自動取得) / 静的IP(固定IPアドレス接続)

LAN接続方式 DHCPサーバー(ルーターモード) / 固定IPアドレス(手動設定)

VPN関連 IPsec/パススルー / PPTP/パススルー / L2TP/パススルー

## 各部の名称

### 通電表示 LED (緑)

※コンセントに接続すると、  
点灯します。

### WAN接続表示 LED (緑)

※LAN ケーブルを  
接続すると、点灯します。

### Wi-Fi接続表示 LED (緑)

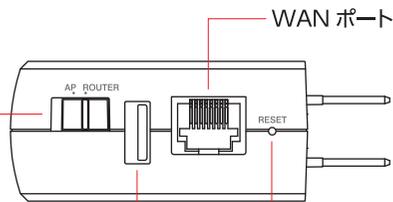
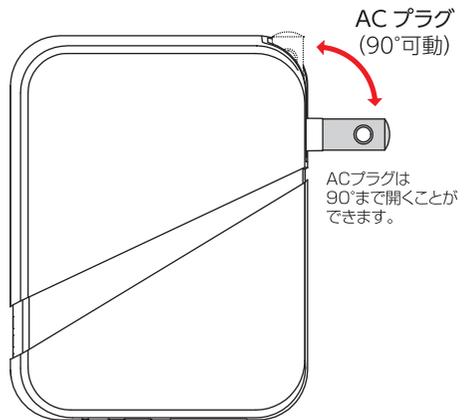
※Wi-Fi が接続すると、点灯します。  
※Wi-Fi に接続できる状態で待機していると、点滅します。

### AP モード / ルーターモード 切替スイッチ

※ご自宅以外でお使いになる場合、セキュリティ上、  
ルーターモードでのご使用をお勧めします。

### USB 充電ポート (1A 出力)

※この USB 電源ポートでは、  
データの送受信はできません。



### リセットボタン

#### Wi-Fi 機能のリセット操作について

- ①コンセントに接続します。
  - ②ピンなどをまっすぐ差し込んで、ボタンを 5 秒以上押してください。  
※ピンは 5mm 以上差し込まないでください。
  - ③ピンを抜くと LED が全て点灯し、工場出荷時の状態に戻ります。
- リセット操作を行った場合、管理ソフト (ファームウェア) のバージョンおよび  
全ての設定が、工場出荷状態に戻ります。

## 本体シール・Wi-Fi設定情報シート

●印刷面をこすると消える場合がありますので、大切にお使いください。

### 本体シール



### Wi-Fi設定情報シート

#### Wi-Fi設定情報シート SK15

- ◎Wi-Fi接続の設定に必要ですので大切に保管してください。
- ◎このシートは、再発行できません。

S/N: [バーコード]  
 XXXXXXXXXXXXXXXX  
 MAC: [バーコード]  
 XX:XX:XX:XX:XX:XX  
 SSID: [バーコード]  
 tmsk15-XXXXXX  
 pass: [バーコード]  
 XXXXXXXXXXXXXXXX

**!** SSID (ユーザー ID) と pass (パスワード) の管理は、当社では行っておりません。

『Wi-Fi設定情報シート』は、SSIDとpassの変更時に必要です。

また、初期化した場合には、このSSIDとpassに戻りますので、大切に保管してください。  
お客様自身の管理において、定期的にSSIDとpassの変更をお勧めします。

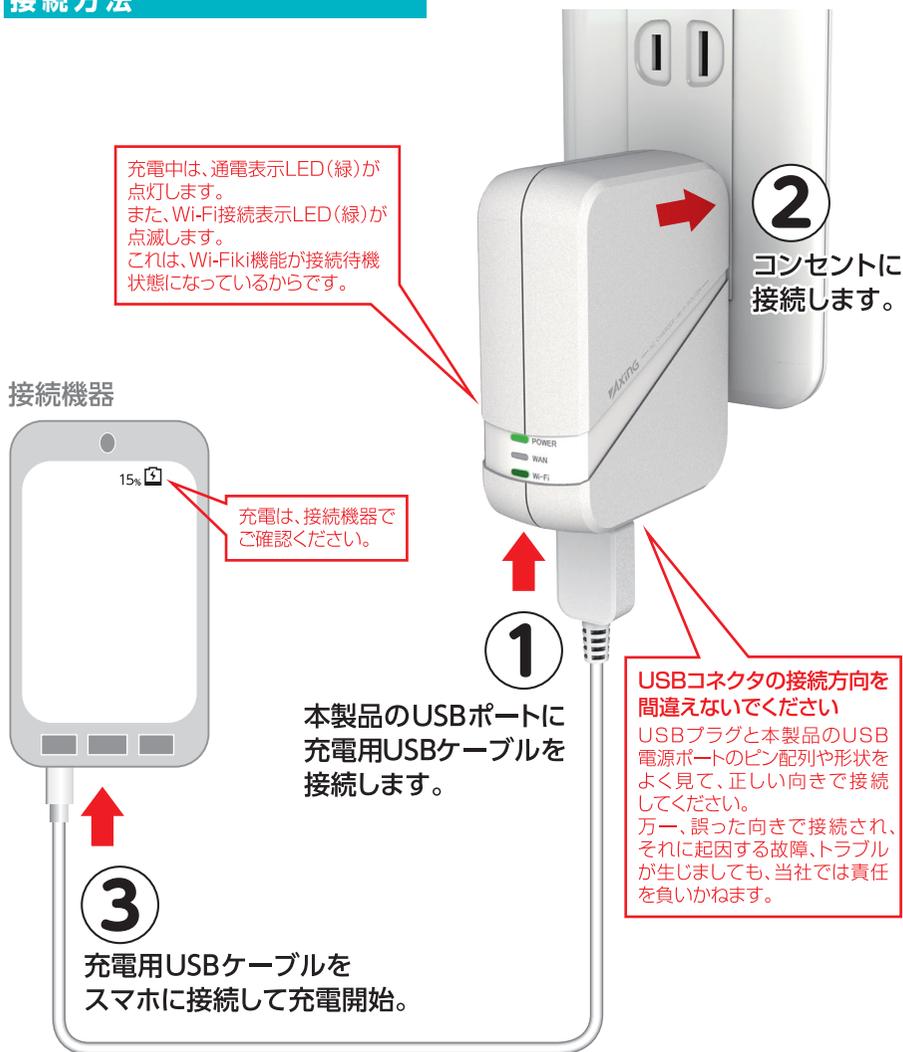
第 1 章

- 充電器 -

充電器としての  
使い方

# 充電器としての使い方

## 接続方法



### 各機器に対応の充電用USBケーブル

※本製品に充電用USBケーブルは付属されていません。  
接続する機器に合わせて別途ご用意ください。

### 使用上のご注意

- 本製品は、日本国内仕様です。日本国外の規格などは、取得しておりません。本製品を日本国外に持ち出す、または日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
- 本書または取扱説明書に記載されていない使い方は、しないでください。
- 接続機器の電源ONは、全ての接続作業を終えてからおこなってください。
- 当社では、全ての接続機器の動作確認はしておりません。本製品に接続した全ての接続機器での、動作保証はできません。各機器の取扱説明書をご確認ください。
- 電源ボタンを長押しして初期画面が立ち上がらないほど電池を消費した接続機器には充電できない場合があります。※各機器の電池切れを待たず、早めに充電してください。
- 機器に登録した各種メモリーは必ず控えをとってからご使用ください。
- 本製品のUSB電源ポートでは、接続機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより使用できなくなる場合があります。
- スマートフォン・タブレットおよび本製品は精密機器です。各機器の取扱説明書に記載の注意事項を必ず守ってください。
- 本製品は、品質改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 接続・設定に関するサポートは、行っておりません。本書、または接続機器の取扱説明書をご確認ください。
- 本書に記載の社名、製品名などは一般に各社の商標、または登録商標です。
- 本製品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。
- スマートフォンをご使用の場合、当社製microUSBケーブルを別途ご用意ください。
- iPhone・iPodをご使用の場合、Apple純正または、別売り当社製Apple対応のケーブルを別途ご用意ください。
- 本製品は1A出力のため、タブレットにより充電には、時間がかかる場合があります。

**!** ご使用後は必ず、  
全ての接続箇所を取りはずし、  
安全な場所に保管してください。

※本製品のUSB電源ポートに、USBハブなどを使用して複数のUSB機器を接続しないでください。

※本製品は全ての機器の充電やUSBケーブルでの充電を保証するものではありません。

## 第 2 章

# - Wi-Fiルーター -

Wi-Fi ルーター  
としての使い方

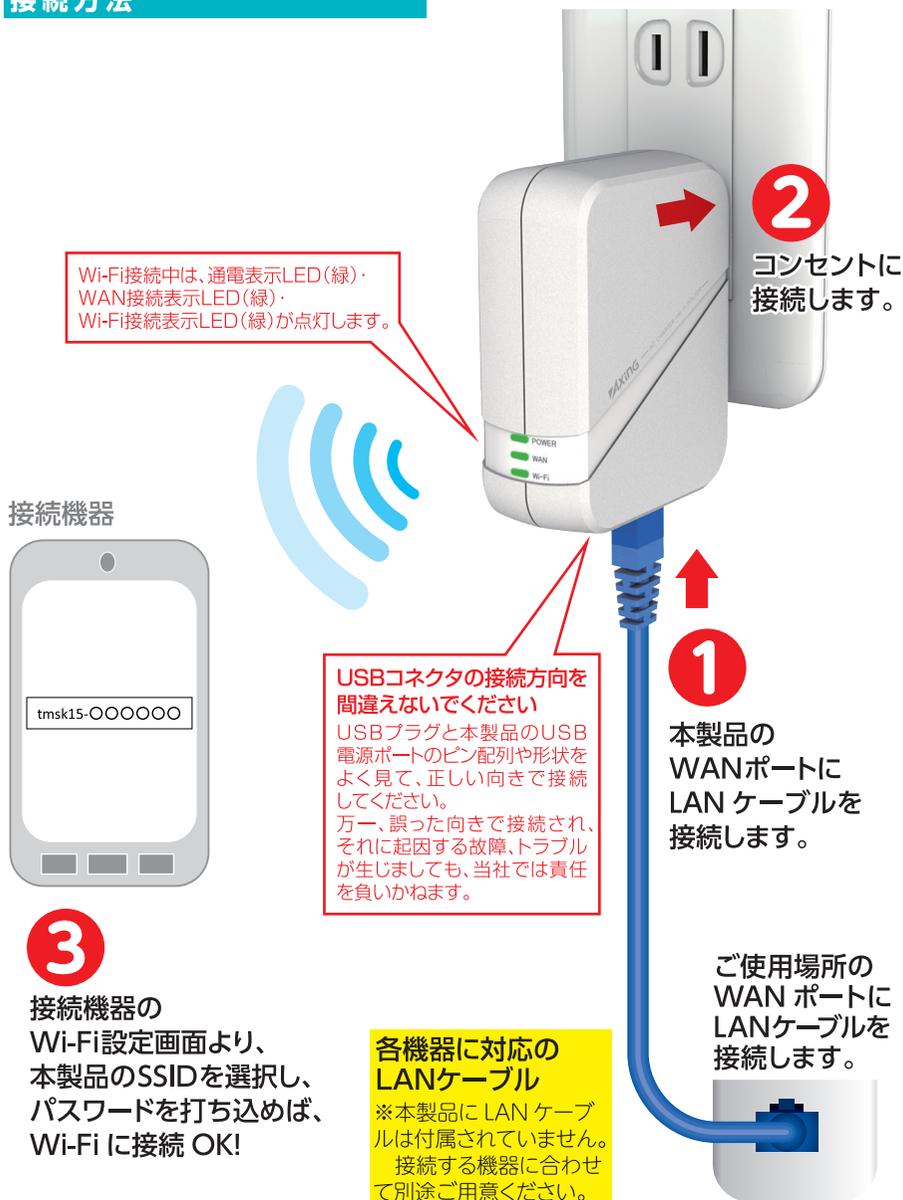
スマートフォンの  
セットアップ

パソコンの  
セットアップ

AP モード  
について

# Wi-Fi ルーターとしての使い方

## 接続方法



## 使用上のご注意

- 本製品は、日本国内仕様です。日本国外の規格などは、取得しておりません。本製品を日本国外に持ち出す、または日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いません。
- 本書に記載されていない使い方は、しないでください。
- 本製品に接続した全てのスマートフォン・タブレット・パソコンでの、動作保証はできません。各機器の取扱説明書をご確認ください。
- 接続機器のファームウェアバージョンや使用しているOSなどにより使用できなくなる場合があります。
- スマートフォン・タブレット・パソコンおよび本製品は精密機器です。各機器の取扱説明書に記載の注意事項を必ず守ってください。
- 本製品は、品質改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品を電気製品やAV機器、OA機器など磁気を帯びているものの近くや電磁波を発生しているところでは使用しないでください。磁気や電気雑音の影響を受けると、通信ができなくなることがあります。(電子レンジを使用時は、特に影響を受ける場合があります。)
- テレビやラジオなどの近くで使用すると、受信障害の原因になったり、テレビの画像が乱れる場合があります。
- 本製品を使おうとしている場所の近くに他のアクセスポイントが複数存在する場合、同じチャンネルを使用していると、接続機器が本製品のSSID検索に時間がかかったり、正しく検索できなくなる場合があります。
- 接続・設定に関するサポートは、行っておりません。本書、または接続機器の取扱説明書をご確認ください。
- 本書に記載の社名、製品名などは一般に各社の商標、または登録商標です。
- 本製品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄する時は各自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。
- ご自宅以外でご使用の場合は、必ずネットワーク管理者にご相談ください。
- 製品にテープ留めされている、Wi-Fi設定情報シートは、再発行できません。
- SSID(ユーザーID)とpass(パスワード)の管理は、当社では行っておりません。
- お客様自身の管理において、定期的にSSIDとpassの変更をお勧めします。

**!** ご使用後は必ず、  
全ての接続箇所を取りはずし、  
安全な場所に保管してください。

※本製品のUSB電源ポートに、USBハブなどを使用して複数のUSB機器を接続しないでください。

※本製品は全ての機器の充電やUSBケーブルでの充電を保証するものではありません。

# スマートフォンのセットアップ

## ①iPhone/iPad/iPod Touchの接続

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で③のiPhone・iPad・iPod Touchに接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

ここであげる画面は、iPhone6Plusです。機種により一画面に表示されるアイコンの数が変わります。

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品のAPモード/ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

**1** 『ホーム画面』から**【設定】**をタップします。



●ホーム画面のバックは、設定により変わります。また、アイコンの位置や順番も変えることができます。

**2** 『設定』画面から **Wi-Fi** をタップします。



**3** 『Wi-Fi』画面の右にあるボタンをタップして、**ON** にします。



**4** 『Wi-Fi』画面の下にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[SSID]** をタップします。



**Wi-Fi 設定情報シート** SK15

- ◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。
- ◎このシートは、再発行できません。

S/N: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

MAC: XXXXXXXXXXXXXXXX

**SSID:** tmsk15-XXXXXX

**pass:** XXXXXXXXXXXXXXXX

**[SSID]**と**[pass]**は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

- 5** 『パスワード入力』画面が出てきたら、  
『Wi-Fi 設定情報シート』の **[pass]** を入力し、  
**[接続]** をタップします。



- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないように入力してください。

### Wi-Fi 設定情報シート SK15

- ◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。
- ◎このシートは、再発行できません。

S/N:

MAC:

SSID:

pass:

**[SSID]**と**[pass]**は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

**6** 『Wi-Fi』画面の本製品の【SSID】  
が一番上に表示されて、  
【チェック】がつけば接続完了です。



## ②Android の接続

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で**③**のAndroidに接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

ここであげる画面は、架空の画面になります。Android スマートフォンは、各機器により画面表示が異なります。お使いのスマートフォンの取扱説明書でご確認ください。

電波干渉を避けるため、Bluetooth機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

**1** 『ホーム』画面から **【設定】** をタップします。



●Android機器により表示方法が異なりますので、ホーム画面も Android 機器により異なります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

**2** 『設定』画面から**【ネットワーク】**をタップします。



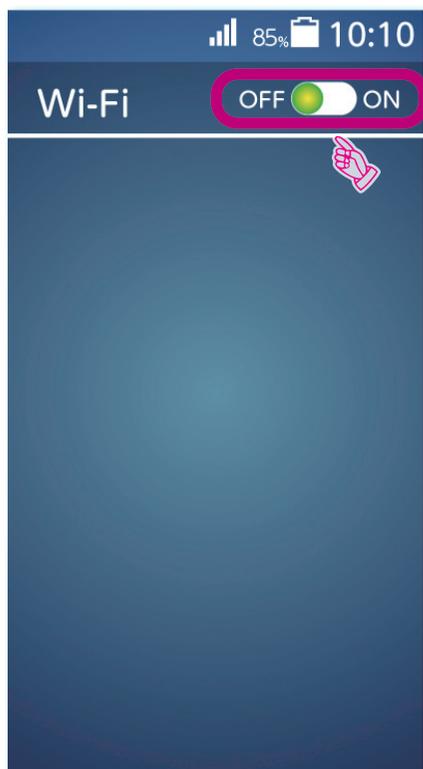
●設定画面・ネットワーク画面は、Android 機器の表示方法により統合されている場合があります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

**3** 『ネットワーク』画面から**【Wi-Fi】**をタップします。



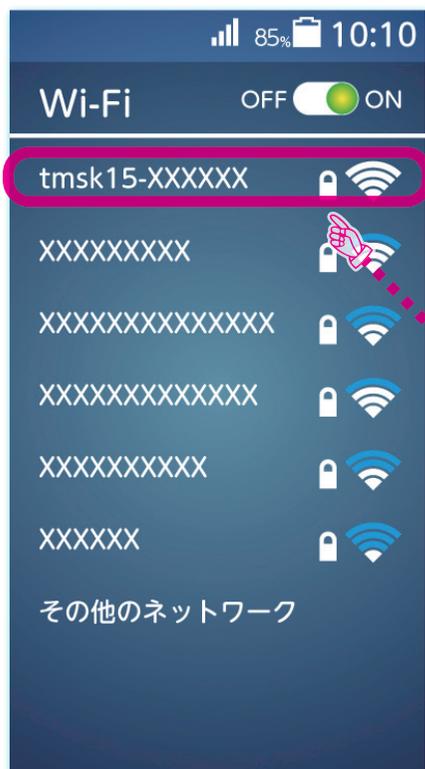
●このネットワーク画面は、Android機器によりいろいろな名前が付いていることがあります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

- 4** 『Wi-Fi』画面の右にある『ON/OFF』ボタンをタップして【ON】にします。



●Wi-Fi 画面は、Android 機器により異なります。  
お使いの Android 機器の取扱説明書で  
ご確認ください。

- 5** 『Wi-Fi』画面の下にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の**[SSID]**をタップします。



**Wi-Fi 設定情報シート** SK15

◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。  
◎このシートは、再発行できません。

S/N:

MAC:

**SSID:**

**pass:**

**[SSID]**と**[pass]**は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

- Wi-Fi 画面および一覧表示は、Android 機器により異なります。  
お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。

- 6 『パスワード入力』画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の [pass] を入力します。



**Wi-Fi 設定情報シート** SK15

◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。  
◎このシートは、再発行できません。

S/N:

MAC:

SSID:

pass:

[SSID]と[pass]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

- パスワード入力画面は、Android 機器により異なります。お使いの Android 機器の取扱説明書でご確認ください。
- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

- 6** 『Wi-Fi』画面の本製品の【SSID】が一番上に表示されて、【接続】の表記がつけば接続完了です。



●Wi-Fiの接続表示は、Android 機器により異なります。お使いのAndroid 機器の取扱説明書でご確認ください。

# パソコンのセットアップ

## ①Mac OS X の接続

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で**③**のパソコン (Mac OS X) に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

- 1 『ホーム画面』左上にある『Appleマーク』をクリックして出てきた一覧より、**【システム環境設定 ...】**を選択します。



**2** 『システム環境設定』画面から  
【ネットワーク】を選択します。

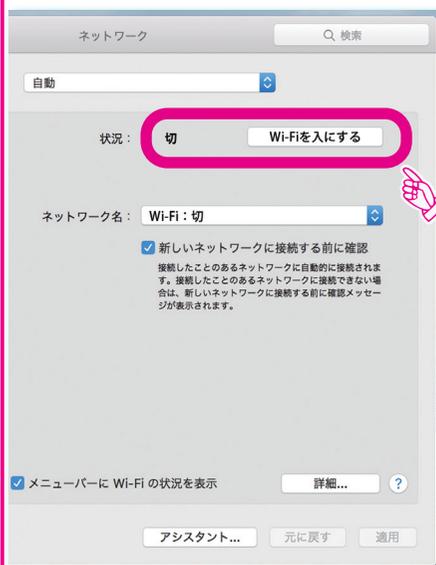


- 3** 『ネットワーク』画面から左の一覧より **Wi-Fi** をクリックします。



- 左の一覧より Wi-Fi をクリックすると、右側の画面が、上記のように Wi-Fi の設定画面に変わります。

- 4** **Wi-Fi** をクリックしたら右にある『状況』の **Wi-Fi を入にする** ボタンをクリックして『状況』を **入** にします。



- 状況が **入** になっている場合は、そのまま次の操作に進んでください。

**5** 『ネットワーク名』にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[SSID]** を選択します。



**Wi-Fi 設定情報シート** SK15

- ◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。
- ◎このシートは、再発行できません。

S/N: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

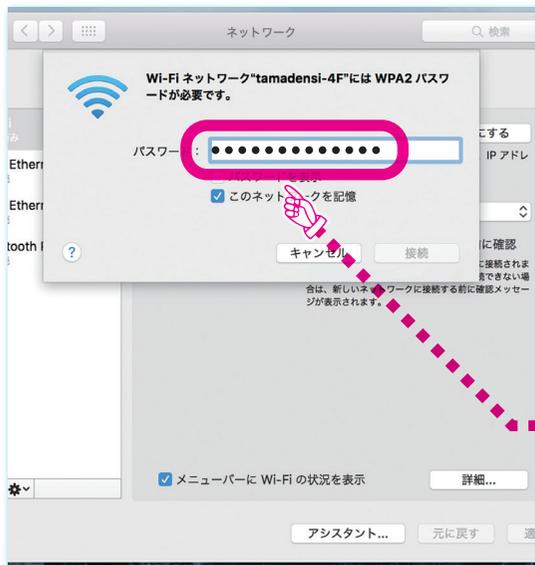
MAC: XXXXXXXXXXXXXXXX

**SSID:** tmsk15-XXXXXX

**pass:** XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

**[SSID]**と**[pass]**は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

## 6 『設定』画面から【ネットワーク】をタップします。



### Wi-Fi 設定情報シート SK15

- ◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。
- ◎このシートは、再発行できません。

S/N: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

MAC: XXXXXXXXXXXXXXX

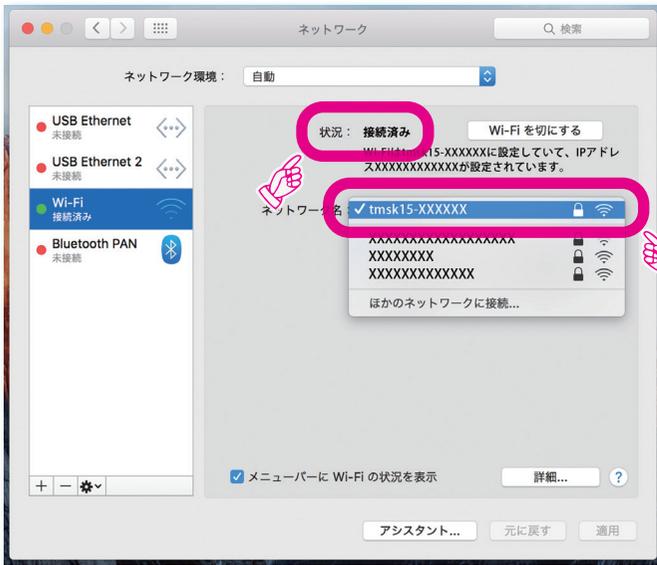
SSID: tmsk15-XXXXXX

pass: XXXXXXXXXXXXXXX

**[SSID]**と**[pass]**は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

**7** 『状況』が**【接続済み】**になり、  
『ネットワーク名』の本製品**【SSID】**の左に  
**【チェック】**がつけば接続完了です。



# パソコンのセットアップ

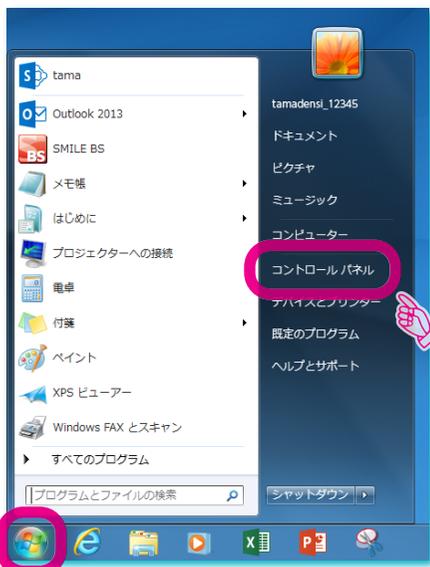
## ②Windows Vista / 7 の設定

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P19)の中で③のパソコン(Windows Vista / 7)に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

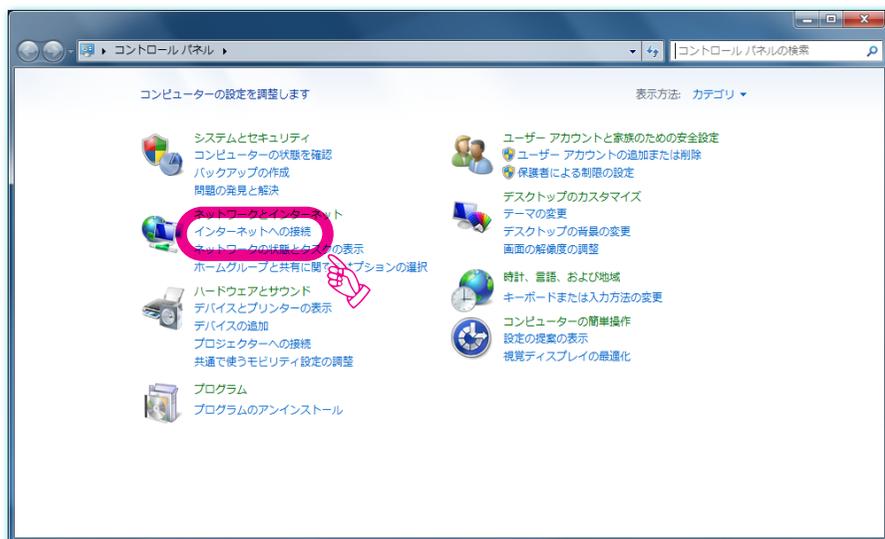
また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

- 1 ホーム画面よりツールバーの左にあるスタートボタンを開き、**【コントロールパネル】**をクリックします。

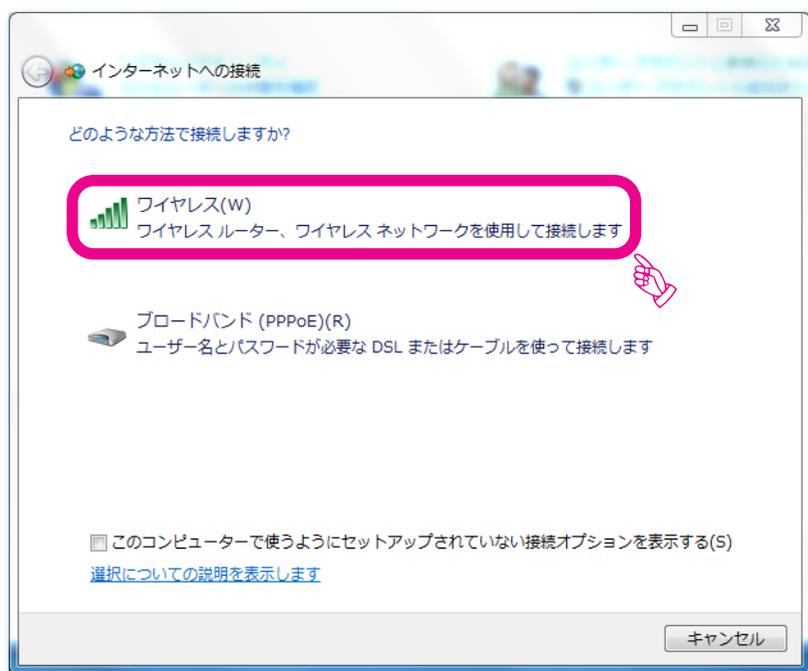


- ツールバーは、ホーム画面の上下左右どちらにも設定できます。

## 2 コントロールパネル画面から 【インターネットへの接続】をクリックします。



**3** インターネットへの接続画面から  
【ワイヤレス (W)】をクリックします。



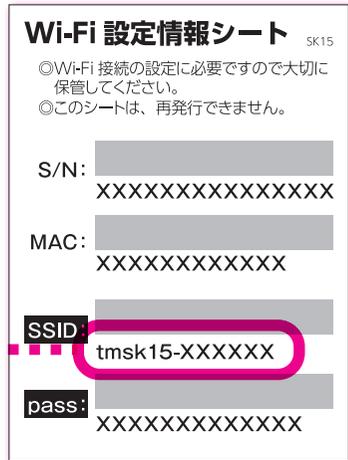
**4** 開いたワイヤレスネットワーク接続画面の  
【ワイヤレスネットワーク接続】をクリックします。



- この画面は、ツールバーにある Wi-Fi アイコンの近くに開きます。

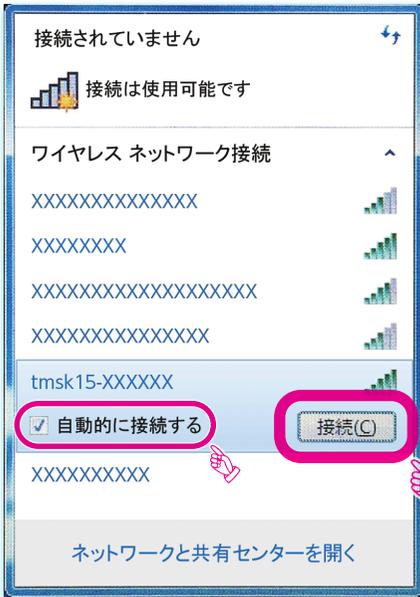
# 5

ワイヤレスネットワーク接続の下にできた一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の【SSID】をクリックします。



【SSID】と【pass】は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

**6** 選択した **[SSID]** の **[接続 (C)]** ボタンをクリックします。



- **[自動的に接続]** にチェックを入れておくと、次から自動的に接続します。

**7** パスワード入力画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[pass]** を入力し、**[OK]** ボタンをクリックします。



### Wi-Fi 設定情報シート

SK15

◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。  
◎このシートは、再発行できません。

S/N: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

MAC: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXX

SSID: [Redacted]  
tmsk15-XXXXXX

pass: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXX

**[SSID]**と**[pass]**は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

●パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

**8** ワイヤレスネットワーク接続の一覧にある  
本製品の【SSID】が【接続】になれば  
接続完了です。



# パソコンのセットアップ

---

---

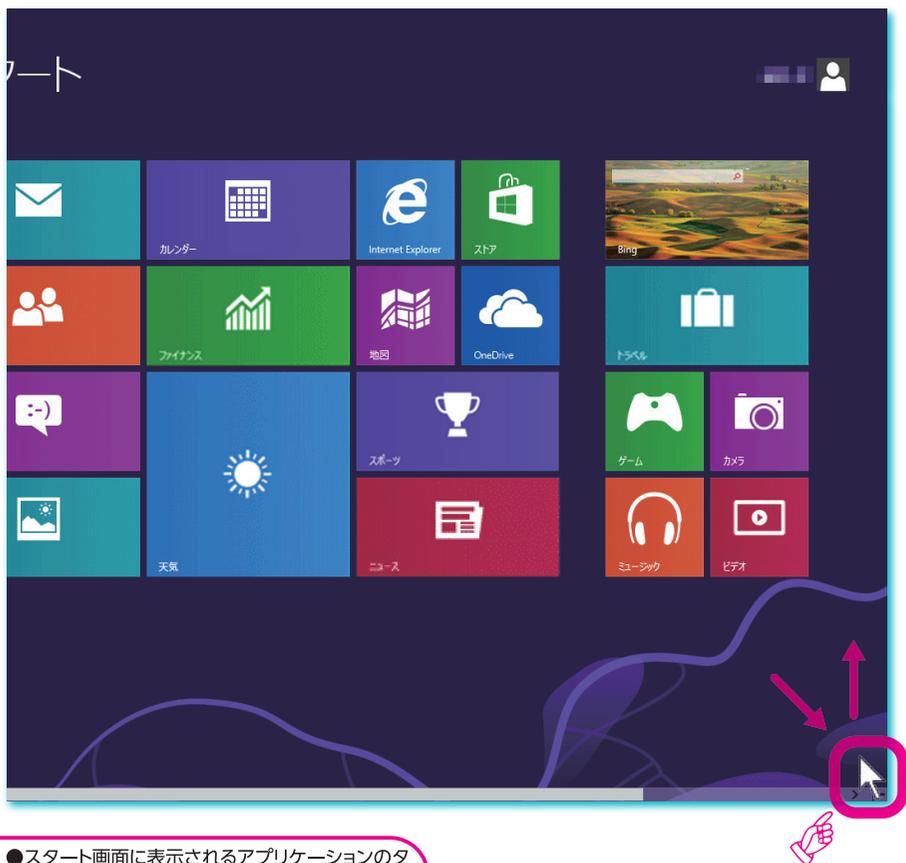
## ③Windows8.1 の設定

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で**③**のパソコン(Windows8.1)に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

- 1** ホーム画面右下の隅にマウスポインターを移動し、さらに上に移動させます。



- スタート画面に表示されるアプリケーションのタイトルは、配置や色の変更ができます。

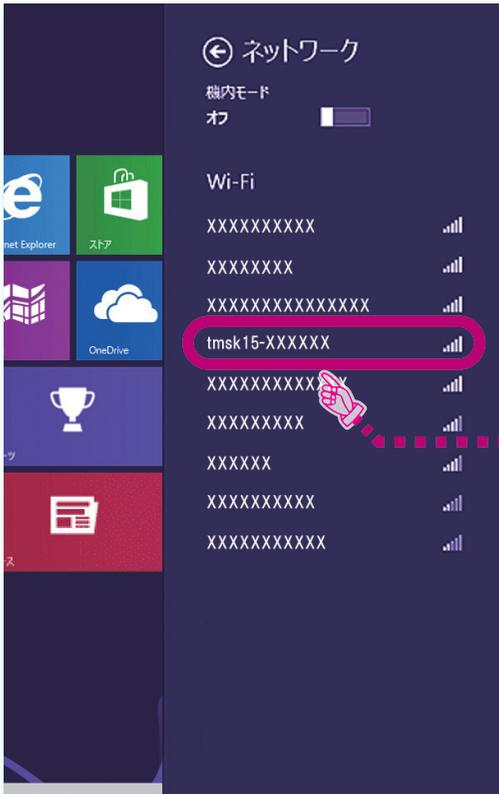
**2** チャーム(メニュー画面)が出たら【設定】をクリックします。



**3** 設定画面から【ネットワーク】アイコンをクリックします。



**4** ネットワーク画面の Wi-Fi 一覧より、『Wi-Fi 設定情報シート』の **[SSID]** をクリックします。



**Wi-Fi 設定情報シート** SK15

◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。  
◎このシートは、再発行できません。

S/N: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

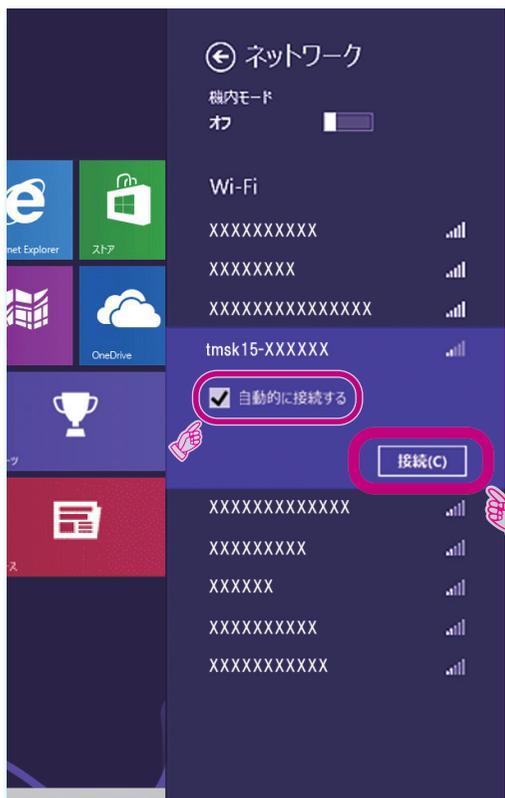
MAC: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

**SSID:** [Redacted]  
**tmsk15-XXXXXX**

**pass:** [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

**[SSID]**と**[pass]**は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

**5** 選択した **[SSID]** の **[接続]** ボタンをクリックします。



- **[自動的に接続]** にチェックを入れておくと、次から自動的に接続します。

**6** パスワード入力画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の [pass] を入力し、[次へ (N)] ボタンをクリックします。



**Wi-Fi 設定情報シート** SK15

◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。  
◎このシートは、再発行できません。

S/N: [XXXXXXXXXXXXXXXXXX]

MAC: [XXXXXXXXXXXXXXXXXX]

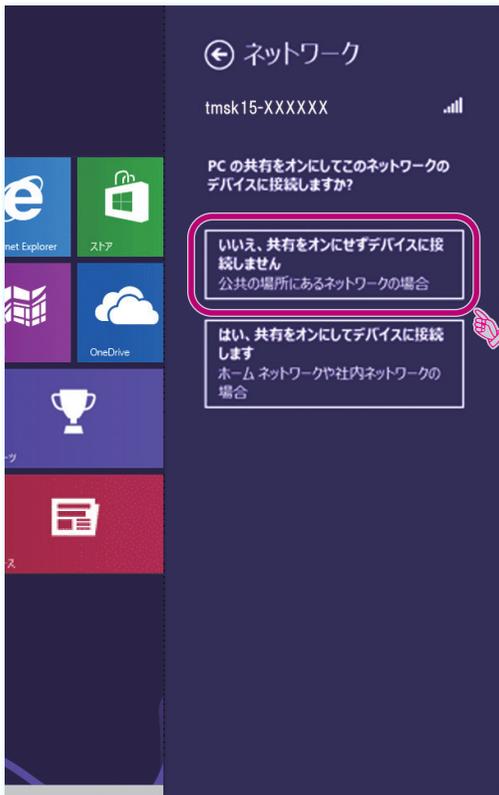
**SSID:** tmsk15-XXXXXX

**pass** [XXXXXXXXXXXXXXXXXX]

[SSID]と[pass]は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー(半角英数字)です。

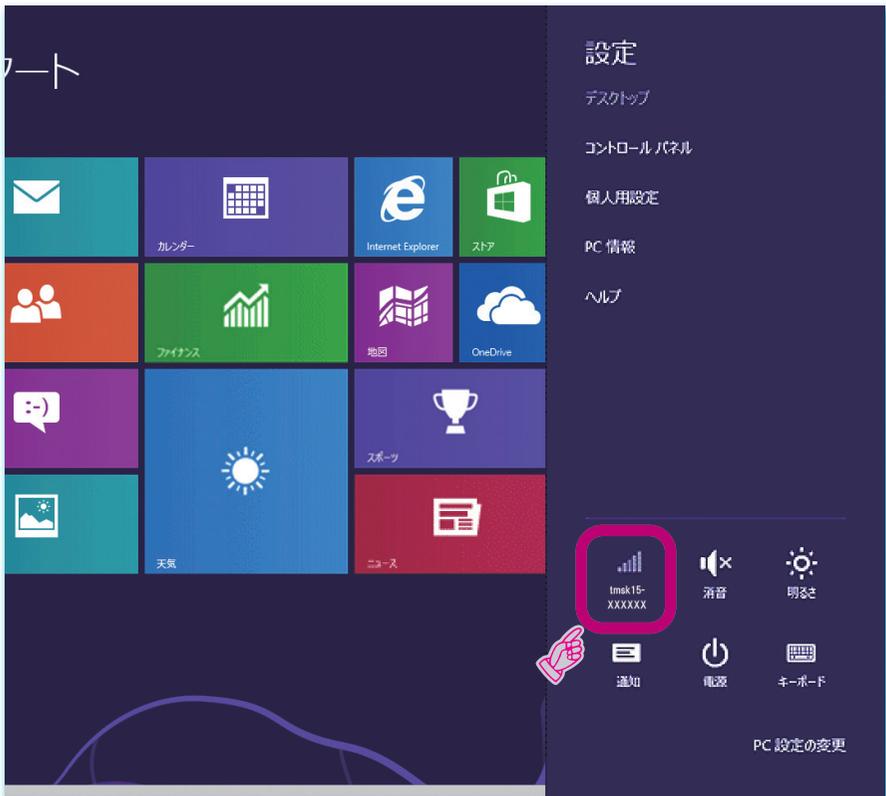
●パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

- 7** 共有設定画面が出ますので、  
必要に応じて、どちらかをクリックします。



- 外出先でご利用の場合は、  
セキュリティの観点より【**いいえ**】をお勧めします。

**8** ネットワークアイコンに本製品の **[SSID]** が表示されれば、接続完了です。



# パソコンのセットアップ

---

---

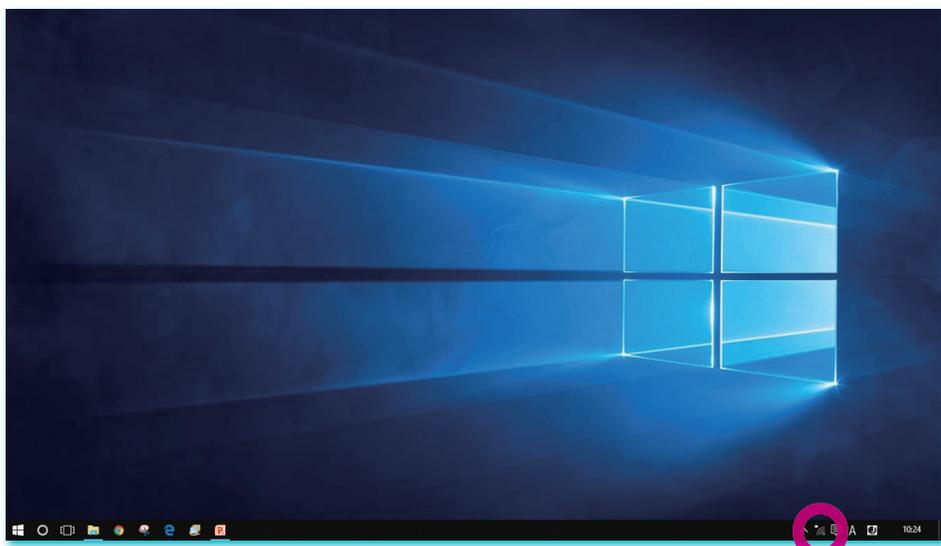
## ④Windows10 の設定

ここでは、『Wi-Fi ルーターとしての使い方』(P17)の中で③のパソコン(Windows10)に接続するための、機器側で行う操作を説明いたします。

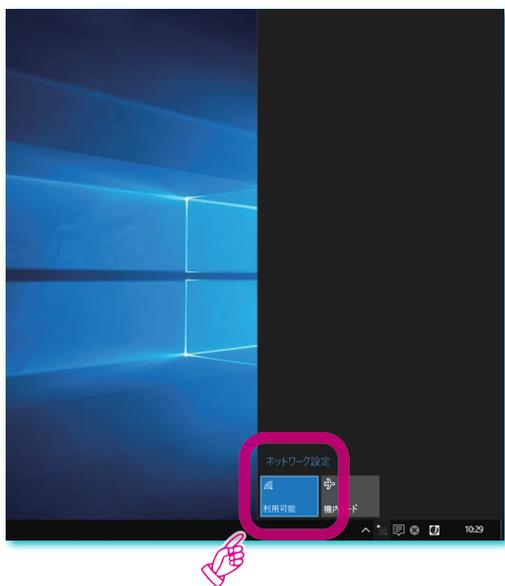
電波干渉を避けるため、Bluetooth 機能などを切っておくことをお勧めします。

また、本製品の AP モード / ルーターモード切替スイッチは、ルーターモードにして接続作業を始めてください。

**1** ホーム画面右下にある【ネットワーク】アイコンをクリックします。

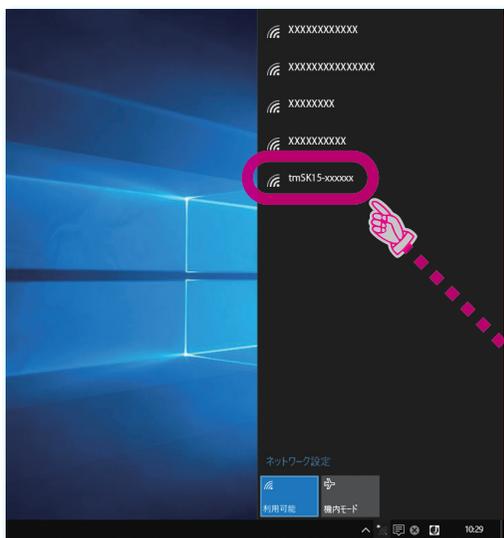


**2** ネットワーク設定画面から **[Wi-Fi]** ボタンをクリックし、**[ON]** にします。



●色がつくと **[ON]**、グレーの場合は **[OFF]** です。

- 3** Wi-Fi ボタンが【ON】になっているとネットワークに一覧ができますので、『Wi-Fi 設定情報シート』の【SSID】をクリックします。



### Wi-Fi 設定情報シート

SK15

- ◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。
- ◎このシートは、再発行できません。

S/N: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

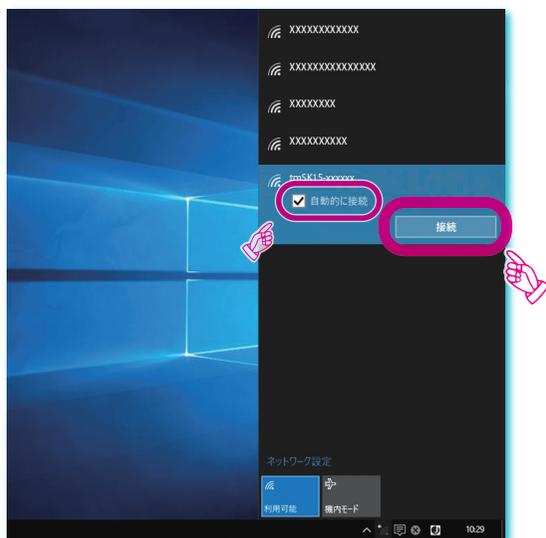
MAC: XXXXXXXXXXXXXXXX

SSID: tmsk15-XXXXXX

pass: XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

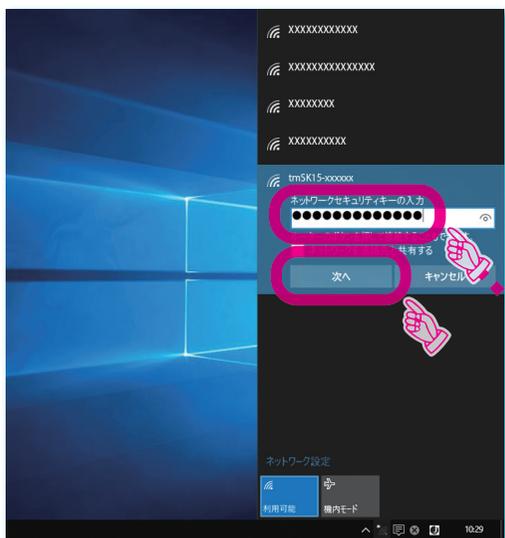
【SSID】と【pass】は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

**4** 選択した SSID の **【接続】** ボタンをクリックします。



● **【自動的に接続】** にチェックを入れておくと、次から自動的に接続します。

- 5** パスワード入力画面が出てきたら、『Wi-Fi 設定情報シート』の【pass】を入力し、【次へ】ボタンをクリックします。



### Wi-Fi 設定情報シート

SK15

- ◎Wi-Fi 接続の設定に必要ですので大切に保管してください。
- ◎このシートは、再発行できません。

S/N: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXXXX

MAC: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXX

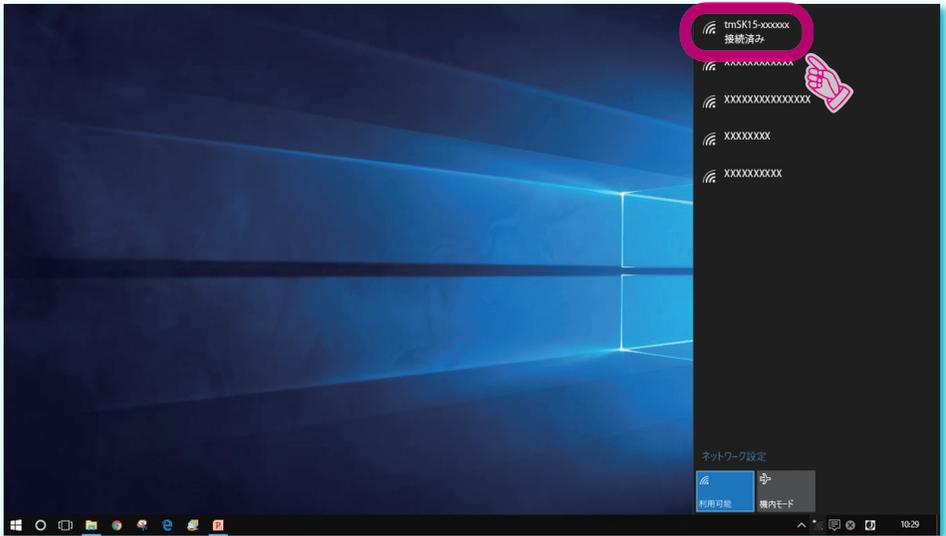
SSID: [Redacted]  
tmsk15-XXXXXX

pass: [Redacted]  
XXXXXXXXXXXXXXXX

【SSID】と【pass】は、本製品一つ一つに設定された個別ナンバー（半角英数字）です。

- パスワードの英字は、大文字と小文字を間違えないようにしましょう。

**6** 本製品の【SSID】に【接続済み】が表示されれば  
接続完了です。



# APモードについて

---

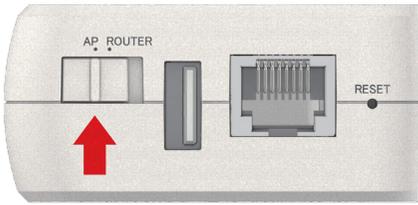
---

ここでは、本製品をAPモードでWi-Fiルーターとして、お使いいただく場合の説明をいたします。

AP(アクセスポイント)モードは、ご家庭などでプロバイダーとご契約されて、ご家庭内にルーターが、ある環境でお使いいただけます。

特に外出先では、直接WANポートには、繋がらないでください。

接続方法



**1** 本製品の『APモード/ルーターモード切替スイッチ』をAPモードにします。

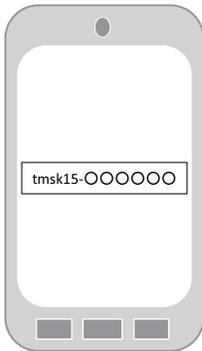


**3** コンセントに接続します。

Wi-Fi接続中は、  
通電表示LED(緑)・  
WAN接続表示LED(緑)・  
Wi-Fi接続表示LED(緑)  
が点灯します。



接続機器



**USBコネクタの接続方向を間違えないでください**  
USBプラグと本製品のUSB電源ポートのピン配列や形状をよく見て、正しい向きで接続してください。  
万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

**2** 本製品のWANポートにLANケーブルを接続します。

ご使用中のルーターのポートにLANケーブルを接続します。

**4** 接続機器のWi-Fi設定画面より、本製品のSSIDを選択し、パスワードを打ち込めば、Wi-Fiに接続OK!

**各機器に対応のLANケーブル**  
※本製品にLANケーブルは付属されていません。  
接続する機器に合わせて別途ご用意ください。





# AC 充電器 + Wi-Fi ルーター

詳細説明書

②

SK15 シリーズ

# INDEX

はじめに .....	02
無線 LAN のセキュリティに関するご注意 .....	03
<b>第 1 章 管理ソフトの設定</b> .....	<b>04</b>
管理ソフトへのアクセス .....	05
『セットアップウィザード』について .....	
SSID およびパスワードの設定 .....	07
SSID およびパスワードの設定 (DHCP の場合) .....	09
SSID およびパスワードの設定 (静的 IP の場合) .....	10
SSID およびパスワードの設定 (PPPoE の場合) .....	11
『システム状態』について .....	12
『ネットワーク』について .....	
WAN 設定 .....	13
WAN 設定 (DHCP の場合) .....	14
WAN 設定 (PPPoE の場合) .....	15
WAN 設定 (静的 IP の場合) .....	16
LAN 設定 .....	17
静的 DHCP 設定 .....	19
『無線』について .....	
ワイヤレスステータス .....	21
基本セッティング .....	22
マルチ SSID の設定 .....	24
MACaddress フィルタリングの設定 .....	27
WDS 設定 .....	29
WPS 設定 .....	31
高度な設定 .....	33
『ファイアウォール』について .....	35
ファイアウォールのタイプ .....	36
IP/ポートフィルタリングの設定 .....	37
MAC フィルタリングの設定 .....	39
URL フィルタリングの設定 .....	41
ポート転送 (Port Trigger) の設定 .....	43
VPN パススルー .....	45
DMZ セッティング .....	46
『管理』について .....	47
パスワード設定 .....	48
NTP 設定 .....	49
リモート管理 .....	50
UPnP 設定 .....	51
管理ソフトのアップデート .....	52
セーブ / リロード セッティング .....	57
システムログ .....	59
再起動スケジュール .....	61

# はじめに

---

---

このたびは、  
本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
この『詳細説明書②』は、本製品に組み込まれております、  
管理ソフト(ファームウェア)の設定に関するマニュアルです。  
お客様ご自身でよくお読みになり、正しくご使用ください。

Wi-Fiルーターとしてお使い  
いただく場合に、本製品に内  
蔵されている管理ソフト  
(ファームウェア)にアクセスし  
て、詳細な設定を行う場合の  
説明をいたします。

お客様がお使いの、環境に適  
した機器にカスタマイズする  
ことができます。

## ●サポートについて

当社では、接続・設定に関するサポートは行っておりません。  
付属の簡単接続ガイド・詳細説明書①・本書をご参照いただ  
き、任意でご使用ください。

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」より

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### ●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- 1) ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- 2) メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

### ●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 1) 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 2) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 3) 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- 4) コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティの設定は、「当社ホームページ」または、「SK15 シリーズ 詳細説明書②」をご覧ください。

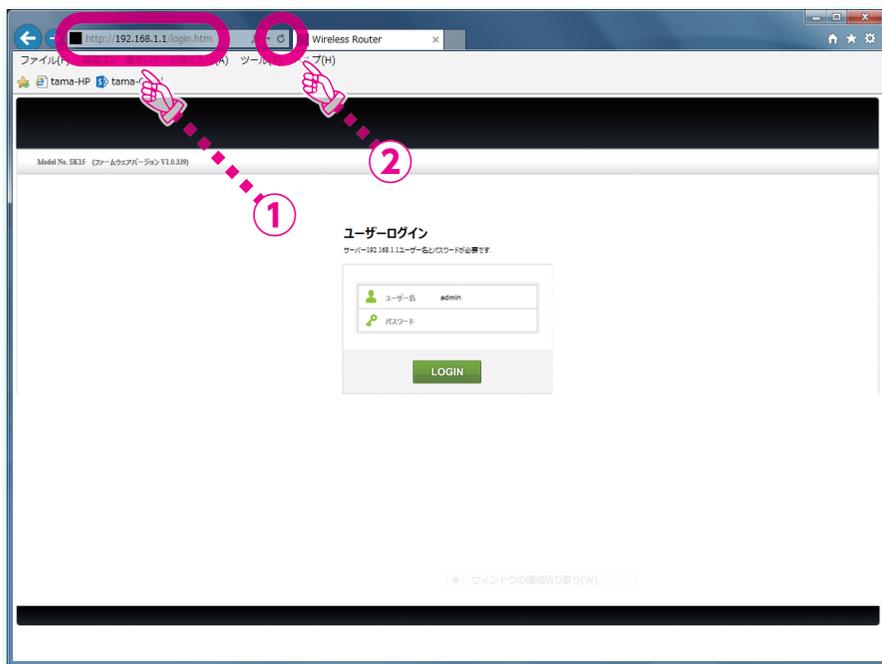
## 第 1 章

# 管理ソフトの 設定

管理ソフト  
(ファームウェア)とは、  
本製品の機能を設定する為の  
本製品に  
プログラムされている  
ソフトウェアです。

# 管理ソフトへのアクセス

- 1** 本製品を使って Wi-Fi アクセスします。
- ① ブラウザを立ち上げ、**[192.168.1.1]** をアドレス欄に打ち込みます。  
※ **[192.168.1.1]** でアクセスできない場合は、**[192.168.0.1]** をお試してください。
- ② 下記のようなログイン画面がすぐに表示しなければ、更新ボタンをクリックすると画面が現れます。



- 管理ソフトへのアクセスは、インターネットブラウザでアクセスできます。
- AP/ROUTER 切替スイッチは、ROUTER にしてください。

- 2** ①ユーザー名に、**admin** と入力してください。  
工場出荷時の状態では、  
パスワード欄は、空白のままにしてください。  
②**[LOGIN]** ボタンを押します。



- セキュリティの観点より、お客様独自のパスワードの設定をお勧めします。(P00 参照)
- ユーザー名の **admin** は、変更できません。

# 『セットアップウィザード』について

---

---

## SSIDおよびパスワードの設定

セットアップウィザードでは、SSIDおよびパスワードを任意の設定にする為の説明をいたします。

セキュリティの観点より、Wi-Fiのご使用を開始しましたら、速やかに任意の設定にすることをお勧めいたします。

また、工場出荷状態に戻したい場合は、本体のリセット操作を行ってください。

(詳細説明書①のP10を参照)

リセット操作を行いますと、管理ソフトの設定全てが、工場出荷状態に戻ります。

- 1** 左メニューのトップ項目、【**セットアップウィザード**】をクリック (タップ) して、セットアップウィザード画面を表示します。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

◆ セットアップウィザード

システム状態

このページには、現在の状態のいくつかの基本設定も示しています。

システム構成	
実行時間	0日 09時 15分 50秒
ファームウェアバージョン	V1.0.339
時間を構築	0000-00-00, 00:00:00, C曜日
動作モード	ゲートウェイモード

WAN設定	
WAN接続タイプ	DHCPが接続されています。
IPアドレス	192.168.2.13
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.250
MACアドレス	XXXXXXXXXXXX

無線設定	
帯域	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	tmaki15-XXXXXX
チャンネル	5
セキュリティモード	WPA2-PSK
BSSID	

- どのページからでも左の一覧より  
セットアップウィザード画面に移動できます。

# DHCPの場合

外出先などで使用する場合は、  
この設定にしてください。

- ① インターネット設定が **[DHCP]** の場合、DHCP 設定画面が表示されます。
- ② ワイヤレス設定の **[SSID]** を任意の ID に入力しておしてください。
- ③ ワイヤレス設定の **[暗号化キー]** を任意の暗号化キー (パスワード) に入力しておしてください。
- ④ 一番下の **[適用]** ボタンを押して設定完了です。

The screenshot shows the 'インターネット接続ステータス' (Internet Connection Status) page. At the top, it says 'Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)'. Below that is the 'セットアップウィザード' (Setup Wizard) section with a '高度な設定' (Advanced Settings) button. The main section is 'インターネット接続ステータス' (Internet Connection Status), which indicates '接続状況 DHCPが接続されています。' (Connection status: DHCP is connected). Below this is the 'インターネット設定' (Internet Settings) section, where 'WAN接続タイプ' (WAN Connection Type) is set to 'DHCP'. To the right of this dropdown is callout ②: '任意の ID を入力してください。' (Please enter an arbitrary ID). Below the internet settings is the 'ワイヤレス設定' (Wireless Settings) section. It includes fields for 'SSID', 'セキュリティモード' (Security Mode) set to 'WPA2-PSK', '暗号化キー' (Encryption Key), and '接続の暗号化タイプ' (Encryption Type) set to 'WPA2-PSK'. Callout ③ points to the '暗号化キー' field with the text: '任意のパスワードを入力してください。' (Please enter an arbitrary password). Callout ① points to the 'インターネット設定' dropdown. Callout ④ points to the '適用' (Apply) button. A separate callout box on the left explains: 'セキュリティモードは、使用環境などにより、任意でご設定ください。通常は、[WPA2-PSK]を推奨します。' (Security mode depends on the usage environment, etc., and can be set arbitrarily. We recommend [WPA2-PSK] as the default.)

- 工場出荷時のインターネット設定は、DHCP に設定されています。一般的なご使用には、DHCP に設定しておくことをお勧めいたします。

# 静的IPの場合

IPアドレスを固定したい場合は、この設定にしてください。

- ① インターネット設定を【静的IP】にプルアップすると静的IP設定画面に替わります。
- ② プロバイダより発行された、各設定数値を入力してください。
- ③ ワイヤレス設定の【SSID】を任意のIDに入力しなおしてください。
- ④ ワイヤレス設定の【暗号化キー】を任意の暗号化キー（パスワード）に入力しなおしてください。
- ⑤ 一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード

簡単なセットアップで初めてのAP設定することをご案内します 高度な設定

インターネット接続ステータス

接続状況 DHCPが接続されています。

インターネット設定

WAN接続タイプ 静的IP

IPアドレス	172	1	1	2
サブネットマスク	255	255	255	0
デフォルトゲートウェイ	172	1	1	254
プライマリDNS	0	0	0	0
セカンダリDNS	0	0	0	0

ワイヤレス設定

SSID

セキュリティモード WPA2-PSK

暗号化キー

推奨の暗号化タイプ WPA2-PSK

適用

① 静的IP設定画面に切り替わります。

② プロバイダより発行された数値を入力してください。

③ 任意のIDを入力してください。

④ 任意のパスワードを入力してください。

⑤ 適用ボタンを押して設定完了です。

- スマホやPCおよび使用環境などにより、IPアドレスを固定する必要がある場合にこの設定をお使いください。

# PPPoEの場合

SSID およびパスワードの設定

ご自宅などで使用する場合、  
必要に応じて設定してください。

- 2** ①インターネット設定を **[PPPoE]** にプルダウンすると  
PPPoE 設定画面に替わります。
- ②プロバイダに登録された、ユーザー名・パスワードを入力してください。
- ③ワイヤレス設定の **[SSID]** を任意の ID に入力しておください。
- ④ワイヤレス設定の **[暗号化キー]** を任意の暗号化キー (パスワード) に  
入力しておください。
- ③一番下の **[適用]** ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード  
簡単なセットアップで初めてのAP設定することをご案内します 高度な設定

インターネット接続ステータス  
接続状況 DHCPが接続されています。

① **インターネット設定**

インターネット設定

WAN接続タイプ [PPPoEユーザー (ADSL) ▼]  
ユーザー名  
パスワード

② プロバイダに登録されたユーザー名・パスワードを入力してください。

③ **ワイヤレス設定**

ワイヤレス設定

SSID  
セキュリティモード [WPA2-PSK ▼]  
暗号化キー  
推奨の暗号化タイプ WPA2-PSK

③ セキュリティモードは、使用環境などにより、任意でご設定ください。通常は、**[WPA2-PSK]** を推奨します。

③ 任意の ID を入力してください。

④ 任意のパスワードを入力してください。

⑤ **適用**

- 工場出荷時のインターネット設定は、DHCP に設定されています。ご自宅などでのご使用には、この設定をお使いいただけます。

# 『システム状態』について

『システム状態』項目では、  
現在接続されている状態および  
管理ソフトの設定状態を確認できます。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V0.0.000)

システム状態

このページには、現在の状態のいくつかの基本設定を示しています。

#### システム構成

実行時間	0日:0時:0分:00秒
ファームウェアバージョン	V0.0.000
時間を構築	2016-0-00,000000,0曜日
動作モード	ゲートウェイモード

#### WAN設定

WAN接続タイプ	DHCPサーバからIPを取得します...
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
MACアドレス	xx:xx:xx:xx:xx:xx

#### 無線配置

帯	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	tmk15-xxxxxx
チャネル	6
セキュリティモード	WPA2-PSK
BSSID	xx:xx:xx:xx:xx:xx
関連クライアント	1

#### LAN設定

IPアドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
DHCPサーバ	有効
MACアドレス	xx:xx:xx:xx:xx:xx

#### 統計

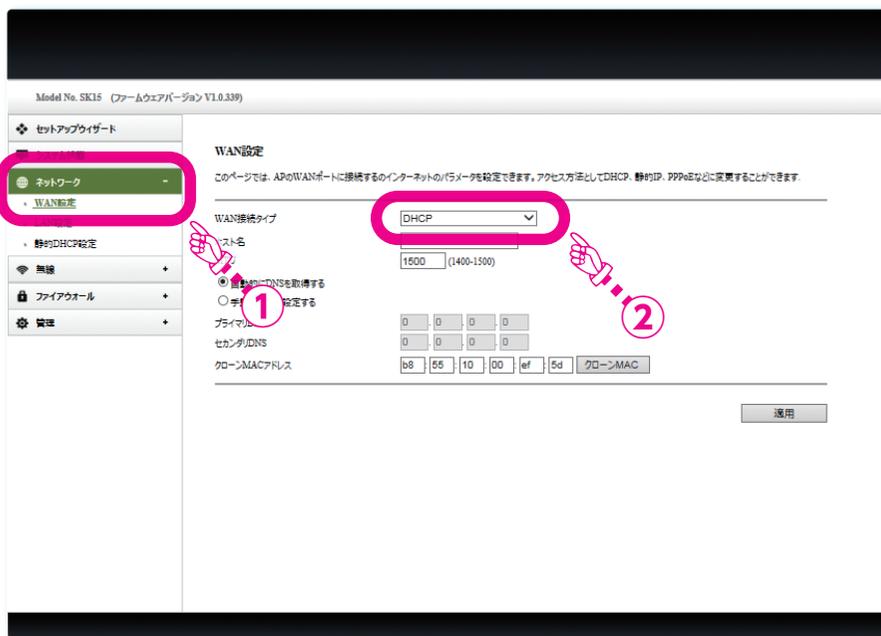
	送信されたパケット	受信したパケット
無線	898	22544
LAN	307	0
WAN	74	1280

# 『ネットワーク』について

## WAN 設定

ここでは、WAN ポートに接続するためのアクセス方法を任意に設定できます。

- ① 左メニュー一覧より、**【ネットワーク】** 項目の **【WAN 設定】** を選択します。
- ② 右側に『WAN 設定』画面が出たら、任意の **【接続タイプ】** をプルダウンメニューより選択してください。



● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定を間違えると接続不可や情報漏えいなどの不具合を起こす可能性があります。ご注意ください。

# WAN設定 DHCPの場合

外出先などで使用する場合は、  
この設定にしてください。

- ① WAN 接続タイプが **[DHCP]** の場合、  
DHCP 設定画面が表示されます。
- ② **[ホスト名]** や **[MTU]** サイズを任意で入力してください。
- ③ 一番下の **[適用]** ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード  
システム状態  
ネットワーク  
 WAN設定  
 LAN設定  
 静的DHCP設定  
無線  
ファイアウォール  
設定

### WAN設定

このページでは、APのWANポートに接続するのインターネットのパラメータを設定できます。アクセシビリティでDHCP、静的IP、PPPoEなどに変更することができます。

WAN接続タイプ

ホスト名  (1400-1500)

MTU  (1400-1500)

自動的にDNSを取得する  
 手動でDNSを設定する

プライマリDNS   
セカンダリDNS

クローンMACアドレス  クローンMAC

①

② 任意のホスト名・MTUサイズを入力してください。

③

「手動でDNSを設定する」は、プロバイダよりDNSアドレスの設定要求がある場合に設定してください。プロバイダより特に要求がない場合は「自動的にDNSを取得する」を選択してください。

このボタンは、本製品と接続機器のMACアドレスを切り替える場合に設定してください。「クローンMAC」ボタンの時は、本製品のMACアドレスを表示。「初期MAC」ボタンの時は、接続機器のMACアドレスが表示。

- 工場出荷時は、「DHCPタイプ」に設定しています。
- [適用]** ボタンを押すと、再起動します。

# WAN設定 PPPoEの場合

自宅などで使用する場合など、  
プロバイダの登録情報を設定してください。

- ① WAN 接続タイプが **[PPPoE ユーザー (ADSL)]** の場合、PPPoE 設定画面が表示されます。
- ② プロバイダに登録された **[ユーザー名]** と **[パスワード]** を入力してください。
- ③ **[接続タイプ]** ・ **[MTU]** サイズを任意で入力してください。
- ④ 一番下の **[適用]** ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード

システム状態

ネットワーク

- WAN設定
- LAN設定
- 静的DHCP設定

無線

ファイア

管理

### WAN設定

このページでは、APのWANポートに接続するインターネットのパラメータを設定できます。アクセシブルなDHCP、静的IP、PPPoEなどに変更することができます。

WAN接続タイプ

ユーザー名

パスワード

接続タイプ

MTU

自動的にDNSを取得する  
 手動でDNSを設定する

プライマリDNS

セカンダリDNS

クローンMACアドレス

① WAN接続タイプが [PPPoE ユーザー (ADSL)] の場合、PPPoE 設定画面が表示されます。

② プロバイダに登録された [ユーザー名] と [パスワード] を入力してください。

③ [接続タイプ] ・ [MTU] サイズを任意で入力してください。

④ 一番下の [適用] ボタンを押して設定完了です。

「手動でDNSを設定する」は、プロバイダよりDNSアドレスの設定要求がある場合に設定してください。プロバイダより特に要求がない場合は「自動的にDNSを取得する」を選択してください。

このボタンは、本製品と接続機器のMACアドレスを切り替える場合に設定してください。[クローンMAC] ボタンの時は、本製品のMACアドレスを表示。[初期MAC] ボタンの時は、接続機器のMACアドレスが表示。

- [PPPoE] 接続の場合、プロバイダより発行されたユーザー名とパスワードを入力してください。
- [適用] ボタンを押すと、再起動します。

プロバイダなどの情報を登録して、インターネットに接続します。

- ① WAN 接続タイプが【静的 IP】の場合、DHCP 設定画面が表示されます。
- ② プロバイダから割り当てられた【IPアドレス】・【サブネットマスク】・【デフォルトゲートウェイ】・【プライマリ DNS】を入力してください。
- ③ 一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード  
システム状態  
ネットワーク  
WAN設定  
LAN設定  
静的DHCP設定  
無線  
ファイアウォール  
設定

WAN設定  
このページでは、APのWANポートに接続するのインターネットのIPアドレスを設定できます。アクセシブルでDHCP、静的IP、PPPoEなどに変更することができます。

WAN接続タイプ 静的IP

IPアドレス  
172 172 255 172

サブネットマスク  
255 255 255 0

デフォルトゲートウェイ  
172 172 254 1

MTU  
1500 (1400-1500)

プライマリDNS  
0 0 0 0

セカンダリDNS  
0 0 0 0

クローンMACアドレス  
b8 56 10 00 ef 5d クローンMAC

適用

このボタンは、本製品と接続機器のMACアドレスを切り替える場合に設定してください。  
『クローンMAC』ボタンの時は、本製品のMACアドレスを表示。  
『初期MAC』ボタンの時は、接続機器のMACアドレスが表示。

- 『静的 IP』接続の場合、プロバイダから割り当てられた情報を入力してください。
- 【適用】ボタンを押すと、再起動します。

# LAN設定

本製品のLAN側のIPアドレスを貸し与えるための設定をします。

- ①左メニュー一覧より、**【ネットワーク】**項目の**【LAN設定】**を選択します。
- ②DHCPサーバを**【有効】**にします。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

◆ セットアップウィザード  
■ システム状態  
● ネットワーク

LAN設定

このページでは、APのLANポートに接続するのローカルエリアネットワークのパラメータを設定できます。IPアドレス、アドレスマスクの設定も変更することができます。

IPアドレス	192	168	1	1
サブネットマスク		255	0	
DHCPサーバ	有効			
開始IPアドレス	1	1	10	
終了IPアドレス	192	168	1	250
DHCPリース時間	1日			

適用

- 【DHCP サーバ】は、工場出荷状態では、有効になっています。
- 【適用】ボタンを押すと、再起動します。

- 2** ①必要に応じて【IPアドレス】・【サブネットマスク】と【開始IPアドレス】・【終了IPアドレス】を任意で入力してください。
- ②【DHCPリース時間】をプルダウンして設定してください。
- ③一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

▼ セットアップウィザード

システム状態

ネットワーク

- WAN設定
- LAN設定
- 静的DHCP設定

無線

ファイアウォール

設定

**LAN設定**

このページでは、APのLANポートに接続するのローカルエリアネットワークのパラメータを設定できます。IPアドレス、アドレスマスクの設定を変更することができます。

IPアドレス

サブネットマスク

DHCPサーバ  ①

開始IPアドレス

終了IPアドレス     DHCPクライアントリスト

DHCPリース時間  ②

③

このボタンを押すと、本製品に接続している接続機器を別ウィンドウで、表示します。

適用

- 【DHCP サーバ】は、工場出荷状態では、有効になっています。
- 【適用】ボタンを押すと、再起動します。





# 『無線』について

## ワイヤレスステータス

本製品の現在のWi-Fiに関する、  
設定情報が表示されています。  
また、『ワイヤレスクライアント表』には、  
現在接続されている機器が表示されます。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

無線ステータス

ここでは、無線の状態と、このアクセスポイントに接続した機器を表示することができます。

無線状態	
帯域	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	tmaki15-00e15a
チャンネル	11
セキュリティモード	WPA2-PSK
BSSID	b8:55:10:00:af:5a
関連クライアント	1

ワイヤレスクライアント表

MACアドレス	モード	Txパケット	Rxパケット	期限切れ時間 (s)
48:51:b7:ca:bfa7	11n	5432	5756	299

# 基本セッティング

Wi-Fi の詳細設定を行います。

必要に応じて、指定された設定にしてください。

- ① 左メニュー一覧より、  
【無線】項目の【基本セッティング】を選択します。
- ② 周波数帯を設定します。
- ③ 【SSID】を任意のIDに変更できます。

The screenshot shows the '基本セッティング' (Basic Settings) page for a device. The left sidebar has '無線' (Wireless) selected, and '基本セッティング' is highlighted. The main area shows settings for channel, SSID, WMM, and security. Annotations with hand icons point to the SSID field (labeled 2), the WMM dropdown (labeled 3), and the SSID text (labeled 1).

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード  
システム状態  
ネットワーク  
無線

基本セッティング

このページでは、基本的な構成や、無線に関する信号化内容も設定できます。

帯	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	tmak15-00ef5e
チャンネル	20MHz
コントロール側波帯	オフ
チャンネル	自動
モードキャストSSID	有効
WMM	有効
セキュリティ	WPA2-PSK
暗号化タイプ	<input type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> WEP64 <input type="radio"/> WEP128 <input type="radio"/> TKIP <input checked="" type="radio"/> AES <input type="radio"/> TKIP+AES
キーフォーマット	<input type="radio"/> Hex <input checked="" type="radio"/> ASCII
暗号化キー	b8551000ef5e0

適用

① 基本セッティング

② 特殊な場所で使う場合、指定された設定にしてください。

③ 任意のIDを入力してください。

- 『コントロール側波帯』と『WMM』機能は、本製品では、ご使用できません。
- 『暗号化タイプ』は、【AES】を推奨します。
- 『キーフォーマット』は、ASCIIを推奨します。

- 2 ①『チャンネル幅』で周波数帯を設定します。
- ②『チャンネル』では、チャンネル数を設定します。
- ③『ブロードキャストSSID』は、接続機器側への表示・非表示を設定します。
- ④『セキュリティモード』を設定します。
- ⑤『暗号化キー』を任意の【パスワード】に変更できます。
- ⑥一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

基本セッティング

このページでは、基本的な構成や、無線に関する暗号化内容も設定できます。

帯	2.4 GHz (B+G+N)
SSID	tmak15-00ef5a
チャンネル幅	20MHz
コントロール側波帯	オフ
チャンネル	自動
ブロードキャストSSID	有効
WMM	有効
セキュリティモード	WPA2-PSK
暗号化タイプ	<input type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> WEP64 <input type="radio"/> WEP128 <input type="radio"/> TKIP <input checked="" type="radio"/> AES <input type="radio"/> TKIP+AES
キーフォーマット	<input type="radio"/> Hex <input checked="" type="radio"/> ASCII
暗号化キー	b8551000ef5a0

⑤ 任意のパスワードを入力してください。

⑥ 適用

- 『コントロール側波帯』と『WMM』機能は、本製品では、ご使用できません。
- 『暗号化タイプ』は、【AES】を推奨します。
- 『キーフォーマット』は、【ASCII】を推奨します。

# マルチ SSID の設定

ここでは、SSID を追加設定します。  
最大2つまで追加可能です。

- ① 左メニュー一覧より、  
【無線】項目の【マルチ SSID】を選択します。
- ② 右側に『マルチ SSID』画面が出たら、  
任意の【SSID】を入力してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

マルチSSID

このページでは、マルチSSIDの無線設定を示しています。

SSID

ブロードキャストSSID

セキュリティモード  
 無効  WEP64  WEP128  TKIP  AES  TKIP+AES

暗号化タイプ

マルチSSID一覧 (ルールの最大数は2です)

ID	SSID	セキュリティモード
----	------	-----------

追加

削除 リセット

- 『ブロードキャスト SSID』を無効にすると、  
スマホ・PCの『Wi-Fi ネットワーク』一覧に、  
追加した SSID は表示されません。

2

- ①『セキュリティモード』をプルダウンメニューより選択してください。  
『暗号化タイプ』および『キーフォーマット』は、  
『セキュリティモード』により自動的に設定されます。
- ②『暗号化キー』項目が現れたら、任意の**【パスワード】**を入力してください。
- ③**【追加】**ボタンを押し、追加設定が完了します。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

マルチSSID

このページでは、マルチSSIDの無線設定を示しています。

SSID

ブロードキャストSSID 有効

セキュリティモード WPA2-PSK

暗号化タイプ  無効  WEP64  WEP128  TKIP  AES  TKIP+AES

キーフォーマット

暗号化キー

マルチSSID一覧 (ルールの最大数は1です)

ID	SSID	セキュリティモード
----	------	-----------

削除 リセット

セキュリティモードは、使用環境などにより、任意でご設定ください。通常は、**【WPA2-PSK】**を推奨します。

- 『セキュリティモード』が無効のままでは、『暗号化キー』項目は現れません。
- 『セキュリティモード』が無効のままでもSSIDは追加できますが、『暗号化キー(パスワード)』なしで他人が接続できてしまい、情報漏えいなどの危険性がありますので、おやめください。

## マルチSSIDを削除するには

- 3** ①追加されたSSIDは、  
**【マルチ SSID 一覧】**に表示されます。  
 ②『マルチ SSID 一覧』に追加されたSSIDを削除するときは、  
 より、削除するSSIDに**【チェック】**を入れて、  
 ③**【削除】**ボタンを押してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード  
 システム状態  
 ネットワーク  
**無線**  
 ・ワイเลสステータス  
 ・基本セッティング  
 ・**マルチSSID**  
 ・MAC認証  
 ・WDS設定  
 ・WPS設定  
 ・高度な設定

ファイアウォール  
 管理

**マルチSSID**  
 このページでは、マルチSSIDの無線設定を示しています。

SSID   
 ブロードキャストSSID   
 セキュリティモード   
 暗号化タイプ  無効  WEP64  WEP128  TKIP  AES  TKIP+AES  
 キーフォーマット  Hex  ASCII  
 暗号化キー

**1**

追加

マルチSSID一覧 (ルールの最大数は17です)

ID	SSID	セキュリティモード	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">XXXXXXXXXX</a>	WPA2-PSK	<a href="#">クライアントを表示する</a>

**2**

削除 リセット

**3**

- 『SSID』および『暗号化キー』は、他人に悟られないようなワードをご検討ください。
- 【リセット】ボタンは、『マルチSSID』設定項目の入力をクリアします。



# 通信の拒否

## MACaddress フィルタリングの設定

通信を拒否する機器の設定は、  
10個まで登録可能です。

- ①『ルールを追加する』で、  
通信を拒否する機器の **[MACアドレス]** と **[コメント]** を入力、
- ② **[追加]** ボタンを押して、約5秒で追加設定が完了します。
- ③『MAC 認証表』に追加された『MACアドレス』を削除するときは、  
削除する『MACアドレス』を **[選択]** し、
- ④ **[削除]** ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'MAC認証' (MAC Authentication) configuration page. The left sidebar has '無線' (Wireless) selected, with 'MAC認証' highlighted. The main area shows the 'MAC認証モード' set to '上場拒否'. Below, there are input fields for 'MACアドレス' and 'コメント', and a 'スキャン' button. At the bottom, there is a table of '現在のMAC認証表' and buttons for '削除' and 'リセット'. Hand-drawn callouts with numbers 1-4 point to specific elements: 1 points to the input fields, 2 points to the '追加' button, 3 points to the '選択' checkbox in the table, and 4 points to the '削除' button.

拒否する機器の  
MACアドレスを  
入力してください。

①

【スキャン】ボタンを押すと、  
接続しているスマホ・PCの  
MACアドレスが  
表示されます。

②

名前・ヒントなどを  
入力してください。

③

④

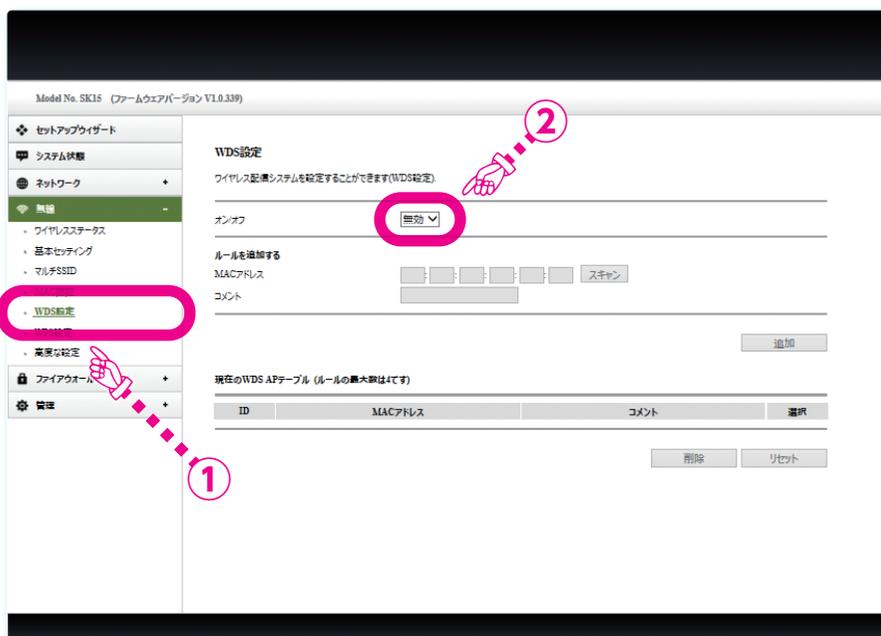
ID	MACアドレス	コメント	選択
1	00:00:00:00:00:00	xxxxxxx	<input type="checkbox"/>
2	00:00:00:00:00:00	xxxxxxx	<input type="checkbox"/>

- 【リセット】ボタンは、『ルールを追加する』項目に表示されている設定情報をクリアできます。

# WDSの設定

WDS機能を設定して  
本製品をリピーター（中継器）にします。

- ① 左メニュー一覧より、  
【無線】項目の【WDS設定】を選択します。
- ② 右側に『WDS設定』画面が出たら、  
【有効】を選択してください。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。
- 『WDS設定』の【オン / オフ】を切り替えると再起動します。

- 2** ①中継するWi-Fi ルーターの、**【MAC アドレス】**と**【コメント】**を入力します。
- ②**【追加】** ボタンを押すと再起動して設定完了です。
- ③追加されたWi-Fi ルーターを削除するときは、  
選択に**【チェック】**を入れて、
- ④**【削除】** ボタンを押してください。

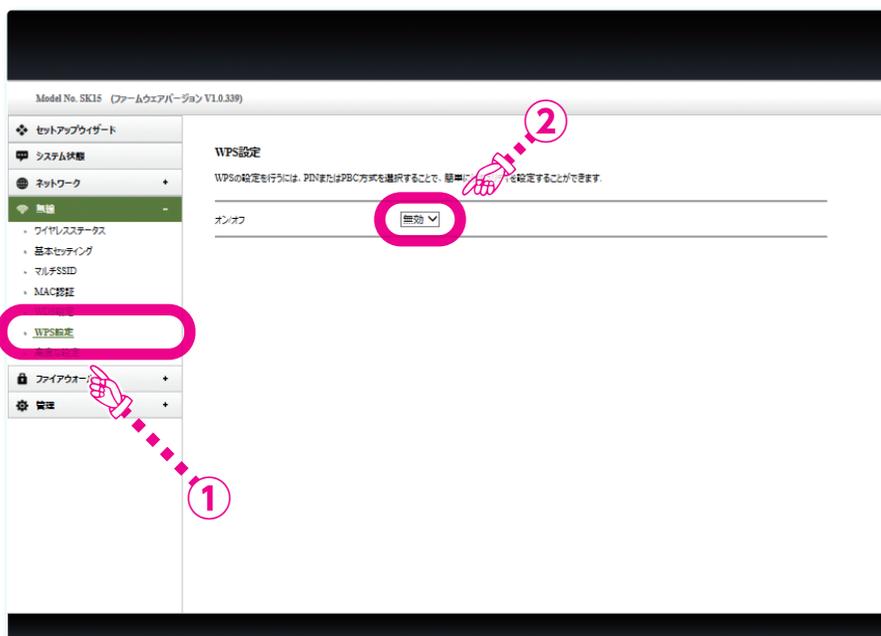
The screenshot shows the WDS settings interface. On the left is a navigation menu with '無線' (Wireless) selected. The main area is titled 'WDS設定' (WDS Settings). It includes a 'ワイヤレス認証システムを指定することができます(WDS設定)' section with an 'オン/オフ' toggle set to '有効' (On). Below this is a 'ルールを追加する' (Add Rule) section with input fields for 'MACアドレス' and 'コメント', and an 'スキャン' button. At the bottom is a table for '現在のWDS APテーブル (ルールの最大数は4です)'. The table has columns for ID, MACアドレス, コメント, and 選択. There are '削除' (Delete) and 'リセット' (Reset) buttons below the table. Annotations include: 1. A callout box pointing to the MAC address and comment fields: '中継するWi-FiルーターのMACアドレスを入力してください。' 2. A callout box pointing to the '追加' button: 'このボタンを押すと、現在接続できるWi-Fiルーターを別ウィンドウで表示します。そこで、中継するルーターのMACアドレスを選択することができます。' 3. A callout box pointing to the '選択' column header: '名前・ヒントなどを入力してください。' 4. A callout box pointing to the '削除' button: '名前・ヒントなどを入力してください。' (Note: This callout is also pointing to the '追加' button area).

- 中継するWi-Fiルーターを、最大で4台同時に中継できますが、通信スピードは遅くなりますので、ご注意ください。
- 【リセット】ボタンは、『ルールを追加する』項目の入力をクリアします。

# WPSの設定

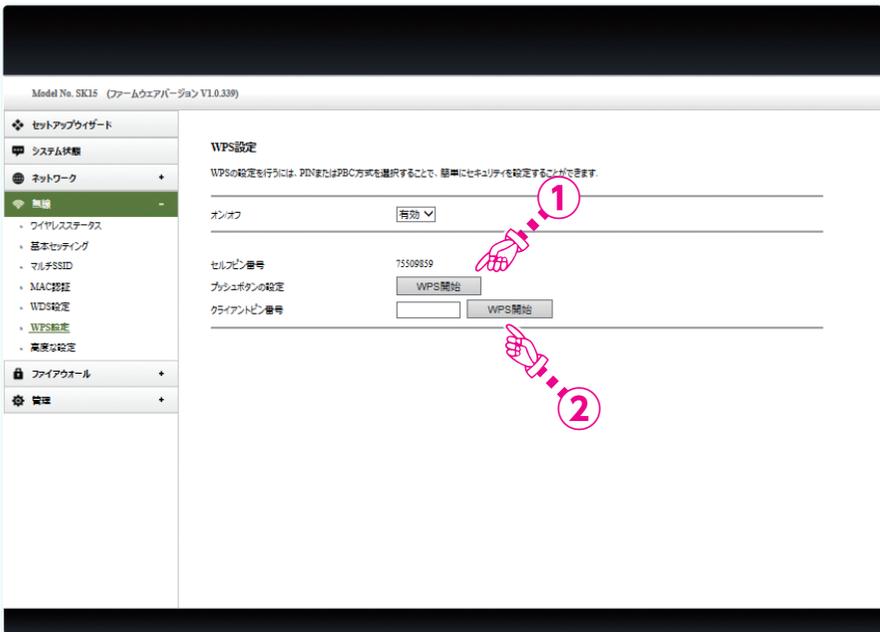
WPS機能を設定して  
ワイヤレス接続をします。

- ① 左メニュー一覧より、  
【無線】項目の【WPS設定】を選択します。
- ② 右側に『WPS設定』画面が出たら、  
【有効】を選択してください。



- 『WPS設定』の【オン / オフ】を切り替えると再起動します。

- 2** ① **[WPS開始]** ボタンを押して、  
接続機器の操作が必要です。2分以内に接続する
- ② 接続機器の **[PIN 番号]** が必要な場合は、入力して  
こちらの **[WPS開始]** ボタンを押してください。



- 必要に応じて PIN 番号を入力してください。
- MAC 認証を使用すると、WPS 設定は、無効になります。

# 高度な設定

Wi-Fiの『基本セッティング』に含まれない  
詳細設定を行います。

- ① 左メニュー一覧より、  
【無線】項目の【高度な設定】を選択します。
- ② 『フラグメントしきい値』を設定します。
- ③ 『RTSしきい値』を設定します。
- ④ 『ビーコン間隔』を設定します。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

高度な設定

高度な設定ページでは、詳細な無線設定を行います。Beacon Interval, Control Tx Rates と Bk. Data Rate は無線LANの標準値です。

フラグメントしきい値	2346	(256-2346)
RTSしきい値	2347	(1-2347)
ビーコン間隔	100	(20-1024 ms)

フラグメントタイプ  
● 長いフラグメント ○ 短いフラグメント

BG 保護  
○ 有効 ● 無効

WLAN/イーサネット  
○ 有効 ● 無効

20/40MHz 共有  
○ 有効 ● 無効

RF出力電力  
● 100% ○ 70% ○ 50% ○ 35% ○ 15%

適用

① 高度な設定

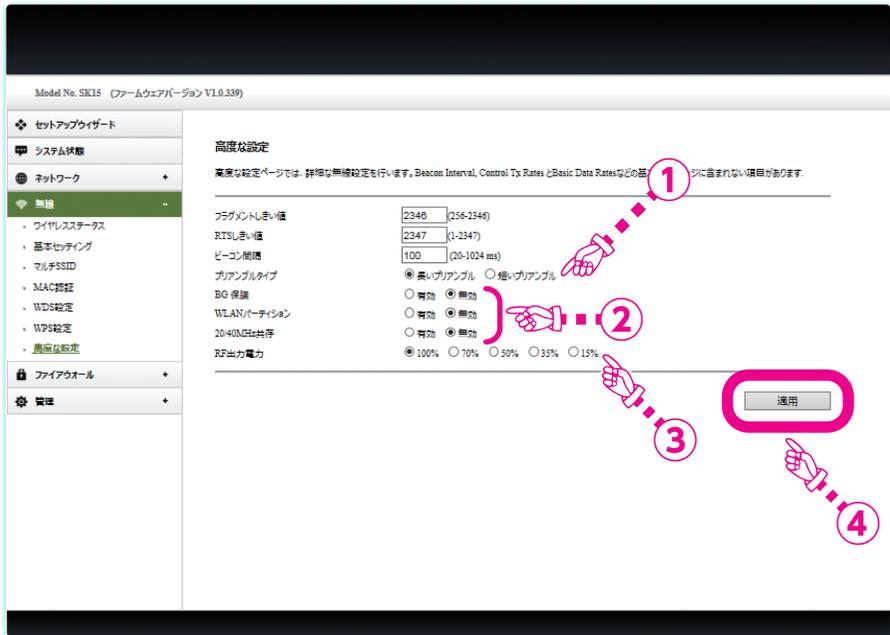
② データを分割して送る場合の  
パケットサイズ。

③ データを送る前に  
確認する信号の  
サイズ。

④ 無線ネットワークを  
同期させるために送る  
信号の一定間隔。

● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。

- 2** ①『プリアンブルタイプ』を設定します。  
 ②『BG保護』・『WLANパーティション』・  
 『20/40MHz共存』を設定します。  
 ③『RF 出力電力』を設定します。  
 ④【適用】ボタンを押すと再起動して設定完了です。



- 『プリアンブルタイプ』は、  
通常、変更する必要はありません。

# 『ファイアウォール』について

---

---

ここでは、Wi-Fiルーターとしてお使いいただく場合に、WAN側のファイアウォールのフィルタリング設定をします。

セキュリティの観点より、Wi-Fiのご使用を開始したら、ファイアウォールの任意設定により、セキュリティ能力が高くなります。

また、工場出荷状態に戻したい場合は、本体のリセット操作を行ってください。  
(詳細説明書①-P10 参照)  
リセット操作を行いますと、管理ソフトの任意設定全てが、工場出荷状態に戻ります。

# ファイアウォールのタイプ

ファイアウォールのタイプとは、  
ファイアウォールの以下の機能に対し、

- ・ IP/ポートフィルタリング ・ MAC フィルタリング
- ・ URL フィルタリング

限定 (ホワイトリスト) か拒否 (ブラックリスト) の設定をします。

- ① 左メニュー一覧より、【ファイアウォール】項目の【ファイアウォールのタイプ】を選択します。
- ② 右側に『ファイアウォールのタイプ』画面が出たら、ファイアウォールのタイプをプルダウンして【ブラックリスト】または【ホワイトリスト】を選択してください。
- ③ 一番下の【適用】ボタンを押すと再起動して設定完了です。



● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。  
設定を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。  
ご注意ください。

# IP/ポートフィルタリングの設定

ここでは、IP/Port により  
通信を制限する設定をします。

- 1 ①左メニューより、『ファイアウォール』項目の『IP/ポートフィルタリング』を選択します。
- ②右側に『IP/ポートフィルタリング』画面が出たら、『オン/オフ』項目をプルダウンして『有効』を選択してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

セットアップウィザード

システム状態

ネットワーク +

無線 +

ファイアウォール -

IPポートフィルタリング

IPポートフィルタリング

URLフィルタリング

ポート転送

VPNパススルー

DMZ設定

管理 +

### IPポートフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスすることを制限するためのIPポートのフィルタリングを設定します。

オン/オフ **有効** ▼

ルールを追加する

IPアドレス

ポート範囲

コメント

追加

現在のIPポートフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10です)

ID	IPアドレス	ポート範囲	コメント	選択
1	000.000.0.0	00-00	xxxxxxx	<input type="checkbox"/>

削除 リセット

●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。

- 2** ①『ルールを追加する』で、登録対象機器の **【IPアドレス】****【ポート範囲】****【コメント】** を入力、
- ②**【追加】** ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。
- ③『IP/ポートフィルタリングテーブル』に、IP アドレスが登録されます。
- ④登録された『IP アドレス』を削除するときは、一覧より**【選択】**し、
- ⑤**【削除】** ボタンを押してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

IPポートフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスすることを制限するためのIPポートのフィルタリングを設定します。

オン/オフ  有効

ルールを追加する

IPアドレス

ポート範囲  -

コメント

**1** 許可する機器の IP アドレスとポート範囲を入力してください。

**2**

**3**

**1** 名前・ヒントなどを入力してください。

**4**

**5**

現在のIP/ポートフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10です)

ID	IPアドレス	ポート範囲	コメント	選択
1	000.000.0.0	00-00	xxxxxxx	<input type="checkbox"/>
2	000.000.0.0	00-00	xxxxxxxxx	<input type="checkbox"/>

削除 リセット

●【リセット】ボタンは、『ポート転送』設定項目の入力をクリアします。

# MACフィルタリングの設定

ここでは、MACアドレスにより  
通信を制限する設定をします。

- ① 左メニューより、【ファイアウォール】項目の【MACフィルタリング】を選択します。
- ② 右側に『MACフィルタリング』画面が出たら、『オン/オフ』をプルダウンして【有効】を選択してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

▼ セットアップウィザード

システム状態

ネットワーク +

無線 +

ファイアウォール -

- ファイアウォールのタイプ
- MACフィルタリング
- DMZ設定
- ポート転送
- VPNパススルー
- DMZ設定

設定 管理 +

### MACフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスすることを制限するためのMACアドレスフィルタリングを設定します。

オン/オフ **有効** ▼

ルールを追加する

MACアドレス

コメント

現在のMACフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10です)

MACアドレス	コメント	選択
		<input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="リセット"/>

● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。

- 2 ①『ルールを追加する』で、設定対象機器の **MACアドレス** **コメント** を入力、
- ②**【追加】** ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。
- ③『MACフィルタリングテーブル』に、MACアドレスが登録されます。
- ④登録された『MACアドレス』を削除するときは、一覧より **【選択】** し、
- ⑤**【削除】** ボタンを押してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

MACフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスすることを制限するためのMACアドレスフィルタリングが設定されます

オン/オフ  ▼

ルールを追加する

MACアドレス  スキャン

コメント

現在のMACフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10個)

ID	MACアドレス	コメント	選択
1	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	<input type="checkbox"/>

- 『ファイアウォールのタイプ』を『ホワイトリスト』に設定している場合、この操作を行っているスマホ・PCのMACアドレスを最初に登録してください。最初に登録しなかった場合、この操作を行っているスマホ・PCでは、ご使用できなくなります。
- その場合、MACアドレスが登録された機器でこのスマホ・PCのMACアドレスを登録するか、リセット操作(P12)を行い工場出荷状態に戻して、全ての設定をやり直す必要があります。

# URLフィルタリングの設定

ここでは、インターネットへの閲覧を  
キーワードで制限する設定をします。

- 1 ①左メニューより、【ファイアウォール】項目の【URL フィルタリング】を選択します。
- ②右側に『URL フィルタリング』画面が出たら、『オン / オフ』項目をプルダウンして【有効】を選択してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

URLフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスすることを制限するためのURLキーワードフィルタリングを設定します。

オン/オフ

ルールを追加する

URLキーワード

現在のURLフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10です)

ID	URLキーワード	選択
----	----------	----

- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。  
設定したいキーワードの入力を、お間違えにならないようお気を付けてください。

- 2**
- ①『ルールを追加する』で、**【URL キーワード】**を入力、
  - ②**【追加】** ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。
  - ③『URL フィルタリングテーブル』に、URL キーワードが登録されます。
  - ④登録されたルールを削除するときは、**【選択】** にチェックを入れて、
  - ⑤**【削除】** ボタンを押してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

URLフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスすることを制限するためのURLキーワードフィルタリングの設定です。

オン/オフ  有効

ルールを追加する

URLキーワード

**1** 登録するキーワードを入力してください。

**2** 追加

**3** URL フィルタリング

現在のURLフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10です)

ID	URLキーワード	選択
1	XXXXXXXXXX	<input type="checkbox"/>

**4** 削除

**5** リセット

●【リセット】ボタンは、『URL フィルタリング』設定項目の入力をクリアします。

# ポート転送 (Port Trigger) の設定

ここでは、ポートトリガーにより  
通信を制限する設定をします。

- ①左メニューより、【ファイアウォール】項目の【ポート転送】を選択します。
- ②右側に『ポート転送』画面が出たら、『オン/オフ』項目をプルダウンして【有効】を選択してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

ポート転送

この表にエントリすると、NATファイアウォール内の特定マシンに共通のネットワークサービスを自動的にリダイレクトすることができます。ゲートウェイ内のNATファイアウォールにあるプライベートローカルネットワーク上のWebサーバーやメールサーバーなどのサーバをいくつかに並び替えて接続する場合にのみ設定が必要です。

オン/オフ **無効**

ルールを追加する

IPアドレス 192.  
プロトコル TCP  
ポート範囲  
コメント

追加

現在 0 転送テーブル (ルールの最大数は10です)

ID	IPアドレス	プロトコル	ポート範囲	コメント	選択
----	--------	-------	-------	------	----

削除 リセット

●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。  
設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。  
ご注意ください。

- 2** ①『ルールを追加する』で、  
**【IP アドレス】【ポート範囲】【コメント】**を入力、  
 ②**【追加】** ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。  
 ③『ポート転送テーブル』に、ルールが登録されます。  
 ④登録されたルールを削除するときは、**【選択】** にチェックを入れて、  
 ⑤**【削除】** ボタンを押してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

▼ セットアップウィザード  
 システム状態  
 ネットワーク  
 無線  
**ファイアウォール**  
 ・ファイアウォールのタイプ  
 ・IPポートフィルタリング  
 ・MACフィルタリング  
 ・URLフィルタリング  
 ・**ポート転送**  
 ・VPNパススルー  
 ・DMZセッティング  
 設定管理

ポート転送

この表にエントリすると、NATファイアウォール内の特定マシンに共通のネットワークサービスを自動的にリダイレクトすることができます。ゲートウェイ内のNATファイアウォールにあるプライベートローカルネットワーク上のWebサーバやメールサーバなどのサーバをいくつか並べて接続する場合にのみ設定が必要です。

オン/オフ  有効

ルールを追加する

IPアドレス 192.168.1.x  
 プロトコル TCP+UDP  
 ポート範囲 00 - 00  
 コメント xxxxxxxxxxxxxx

**1** 登録情報を入力してください。

**2**

**3**

**4** 追加

現在のポート転送テーブル (ルールの最大数は10です)

ID	IPアドレス	プロトコル	ポート範囲	コメント	選択
1	192.168.1.x	TCP+UDP	00.00	xxxxxxxx	<input type="checkbox"/>

削除 リセット

**5**

●【リセット】ボタンは、『ポート転送』設定項目の入力をクリアします。

# VPNパススルーの設定

ここでは、VPN(仮想プライベートネットワーク)の  
プロトコルをそれぞれ設定します。

- 1 ①左メニューより、【ファイアウォール】項目の【VPNパススルー】を選択します。
- ②右側に『VPNパススルー』画面が出たら、必要な設定をしてください。
- ③【適用】ボタンを押して、設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

▼ セットアップウィザード

▼ システム状態

▼ ネットワーク

▼ 無線

▼ ファイアウォール

- ・ ファイアウォールのタイプ
- ・ IPポートフィルタリング
- ・ MACフィルタリング
- ・ URLフィルタリング

▼ VPNパススルー

▼ 管理

VPNパススルー

このページでは、VPN(パススルー)機能を設定します。

IGMPプロキシ	有効
PingアクセスWAN	無効
IPSec/パススルー	有効
PPTP/パススルー	有効
L2TP/パススルー	有効
IPv6/パススルー	無効

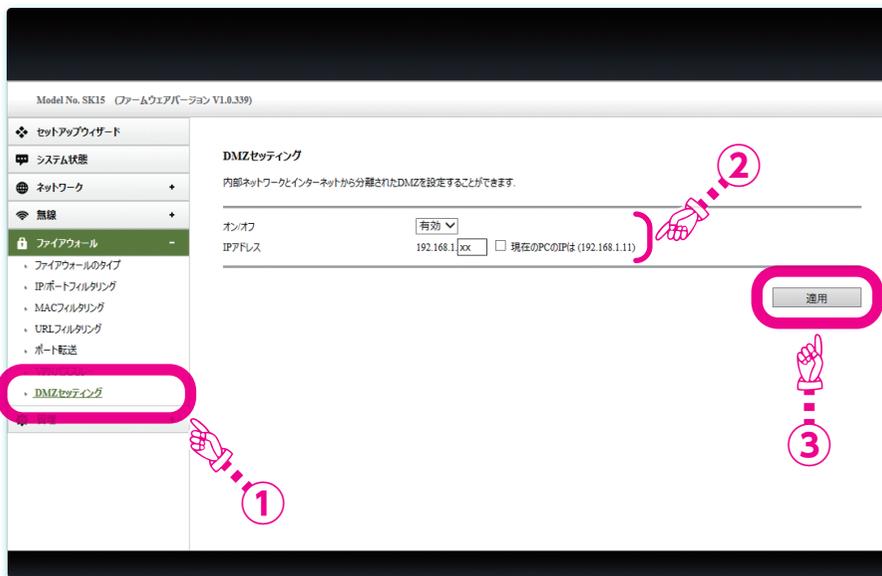
適用

●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。

# DMZ設定の設定

ここでは、DMZの設定をします。  
接続を可能にする機器のIPアドレスを設定します。

- ① 左メニューより、【ファイアウォール】項目の【DMZ設定】を選択します。
- ② 右側に『DMZ設定』画面が出たら、『オン/オフ』設定を【有効】にし、【IPアドレス】を入力してください。
- ③ 【適用】ボタンを押して、設定完了です。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起す可能性があります。ご注意ください。
- 設定する『IPアドレス』は、『現在のPCのIP』とは違う IP を入力してください。

# 『管理』について

---

---

ここでは、Wi-Fiルーターとしてお使いいただく場合、管理ソフト(ファームウェア)を任意の設定にする為の説明をいたします。

管理ソフトへのアクセスに関しては、P5-6 をご参照ください。

セキュリティの観点より、Wi-Fiのご使用を開始しましたら、速やかに任意の設定にすることをお勧めいたします。

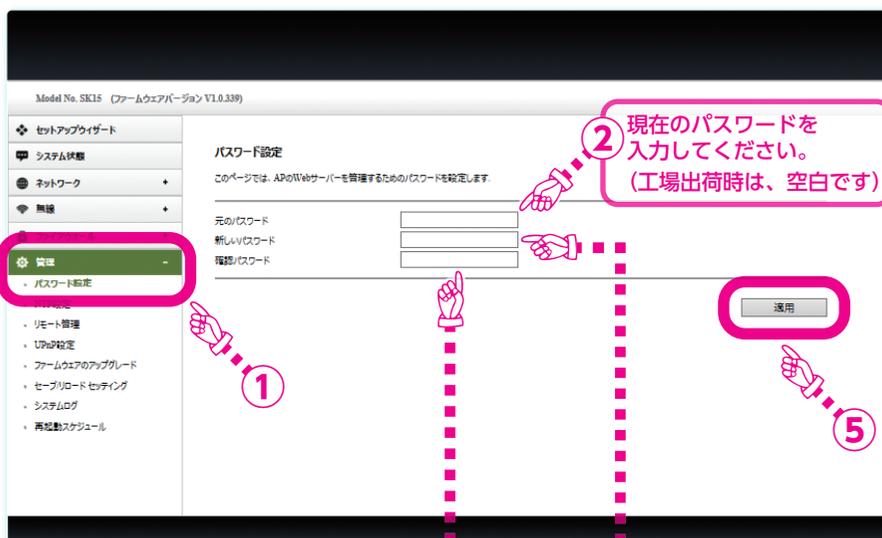
また、工場出荷状態に戻したい場合は、本体のリセット操作を行ってください。

(詳細説明書①-P10 参照)  
リセット操作を行いますと、管理ソフトの任意設定全てが、工場出荷状態に戻ります。

# パスワード設定

ここでは、管理ソフト(ファームウェア)のパスワードを任意に設定します。

- 1 ①左メニュー一覧より、【管理】項目の【パスワード設定】を選択します。右側にパスワード設定画面が出たら、②現在のパスワードを入力、③新しいパスワードを入力、④確認のため、もう一度新しいパスワードを入力してください。⑤右下の【適用】ボタンを押してください。



- 工場出荷時のパスワードは、何も設定されていません。
- 設定したパスワードを忘れた場合は、リセット操作をして工場出荷時に戻すことができます。(P10参照)

# NTP設定

ここでは、時刻を設定できます。

- ①左メニューより、**【管理】**項目の**【NTP設定】**を選択します。
- ②右側に『NTP設定』画面が出たら、『現在の時刻』『タイムゾーンの選択』を設定します。
- ③**【適用】**ボタンを押すと再起動して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

◆ セットアップウィザード

システム状態

ネットワーク

無線

ファイアウォール

設定

◆ NTP設定

管理

UPnP設定

ファームウェアのアップグレード

セーフリロードセッティング

システムログ

再起動スケジュール

**NTP設定**

このページでは、時刻を設定することができます。

現在の時刻 3 : 31 : 22 2018 / 14 / 42 (日付フォーマット: YYYY-MM-DD HH:mm:ss) (コンピュータの時間を同期する)

タイムゾーンの選択 ((GMT+09:00) 大阪、札幌、東京)

有効NTPクライアント更新

NTPサーバ time.nist.gov

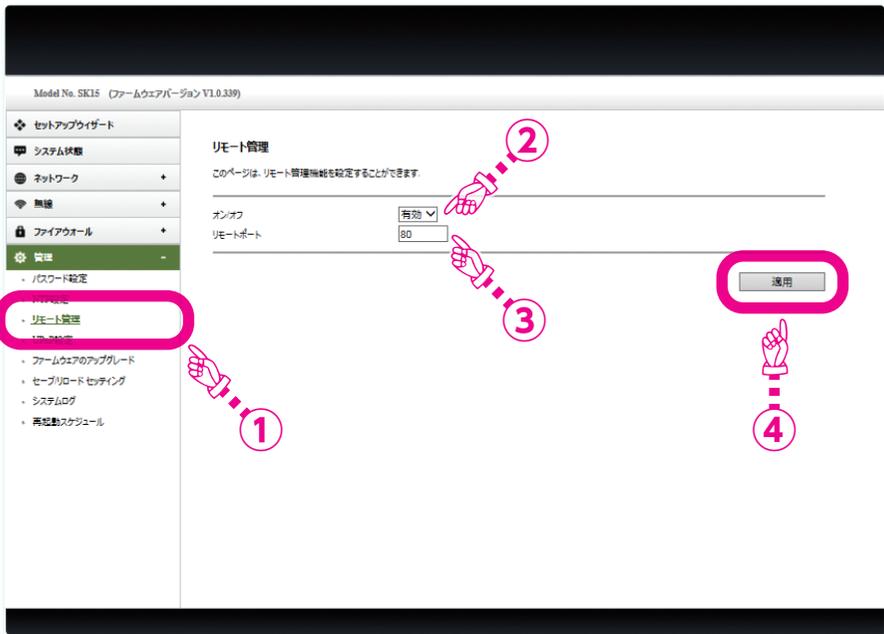
適用

- 『NTPサーバ』項目は、誰でも利用できるように公開されている国内のサーバを推奨します。

# リモート管理

ネットワークに接続されている機器を、ネットワークを経由して管理できるようにする設定をします。

- ① 左メニューより、【管理】項目の【リモート管理】を選択します。
- ② 右側に『リモート管理』画面が出たら、【有効】に設定します。
- ③ 【リモートポート】を設定し、
- ④ 【適用】ボタンを押すと再起動して設定完了です。

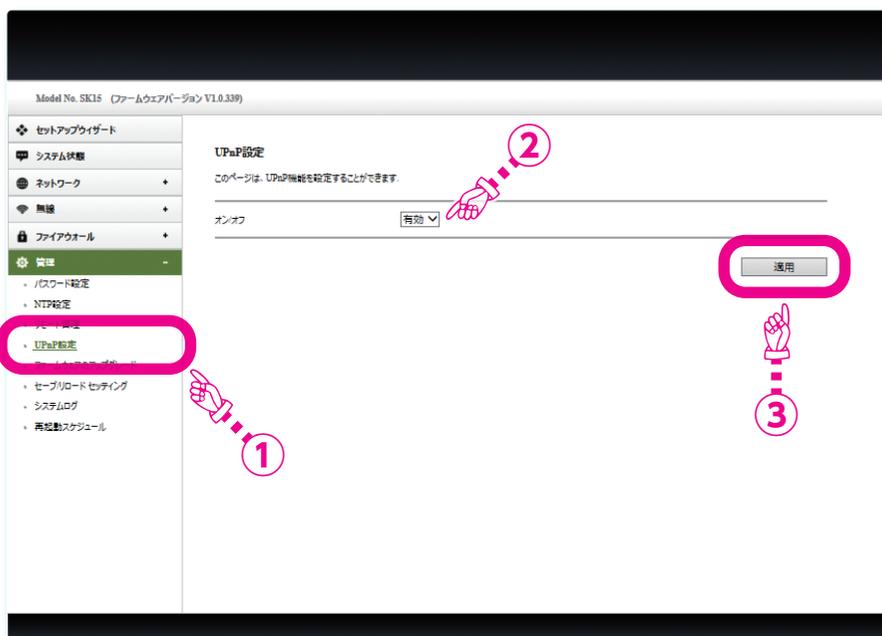


- ネットワークに接続されている機器を、ネットワーク経由で設定・診断したりする機能で、この機能で、トラブル発生時や設定変更時に、設置されている場所まで出向いていく必要がなくなる。

# UPnP設定

ここでは、UPnP で通信ポートを自動設定出来るようにします。

- ① 左メニューより、【管理】項目の【UPnP設定】を選択します。
- ② 右側に『UPnP設定』画面が出たら、【有効】に設定します。
- ③ 【適用】 ボタンを押すと再起動して設定完了です。



●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。  
情報漏えいなどにつながる可能性があります。  
ご注意ください。

---

---

# 管理ソフトのアップデート

管理ソフト(ファームウェア)のアップデートは、新製品に対応したり・セキュリティを向上させる場合や、管理ソフトを使いやすくする場合におこないます。

当社サイトより、無料で提供しておりますので、こまめにご確認ください。

<http://www.tamadenco.co.jp/support/wifi.php>

アップデートを行っても、管理ソフトの任意設定は、記憶しています。

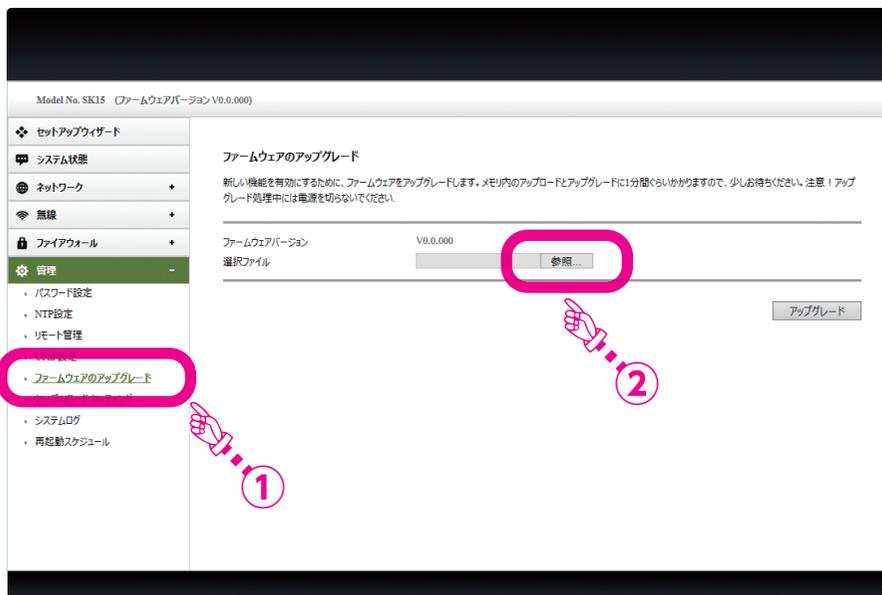
**1**

①左メニューより、

【管理】項目の【ファームウェアのアップグレード】を選択します。

②右側に『ファームウェアのアップグレード』画面が出たら、

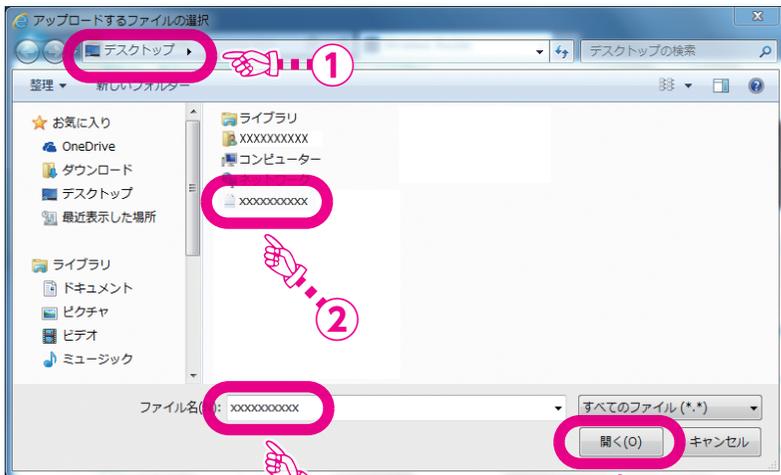
『ファームウェアバージョン』項目の『選択ファイル』【参照】を  
タップまたはクリックしてください。



- ファームウェアは下記、当社サイトよりダウンロードしてください。  
<http://www.tamadenco.co.jp/support/wifi.php>  
ダウンロード先は、デスクトップをお勧めいたします。

**2**

- ①『アップロードするファイルの選択』ウィンドが開いたら、当社サイトよりダウンロードした最新ファームウェアを【保存した場所】を選択します。
- ②最新ファームウェアを【選択】すると
- ③『ファイル名』に選択したファイルの【名前】が表示されます。
- ④【開く】をクリックまたはタップしてください。



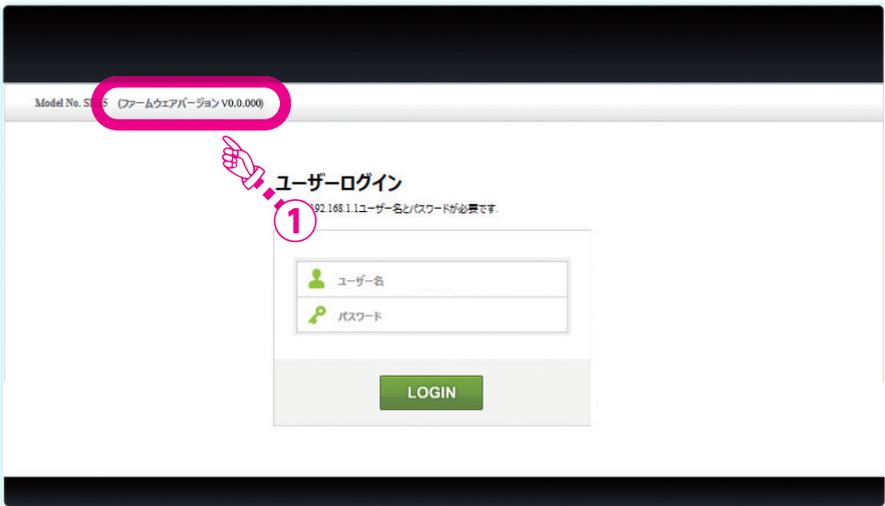
●最新ファームウェアを保存した場所を選択してもダウンロードしたファームウェアの名前が出ない場合、『ファイル名』覧右の『ファイルの種類』ボタンを「全てのファイル」にしてください。

- 3** ①『ファームウェアバージョン』項目にダウンロードしたファームウェアの【アドレス】が表示されます。
- ②【アップグレード】ボタンをクリックまたはタップすると
- ③【アップグレード進行バー】が表示されます。



●アップグレード進行バーが終了して、さらに『処理中』画面が表示される場合があります。

- 4** ① アップグレードが完了すると『ログイン』画面に戻り、左上の【ファームウェアバージョン】が最新のナンバーに変わります。

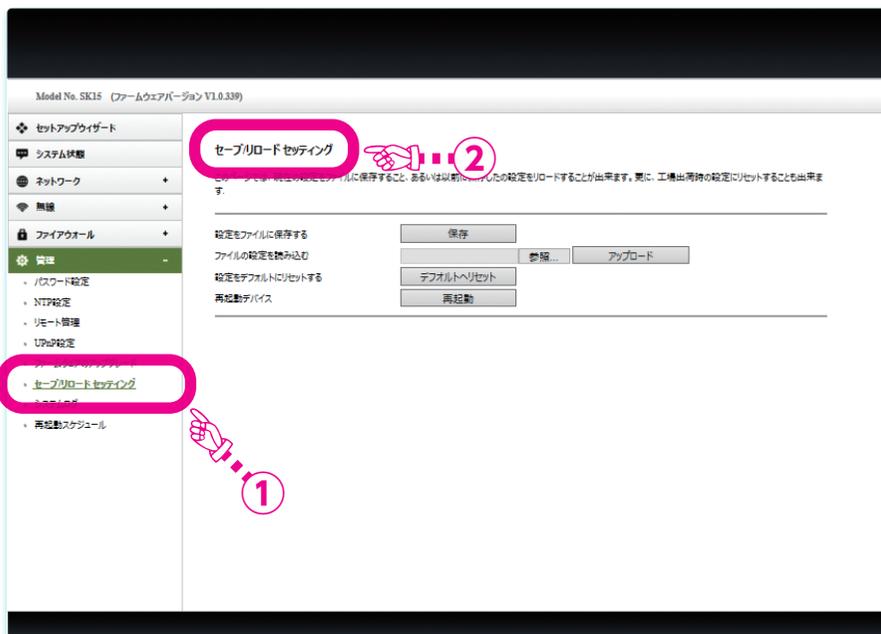


●引き続き管理ソフトの任意設定をつづける場合、再度ログインしてください。

# セーブ / リロード セットアップ

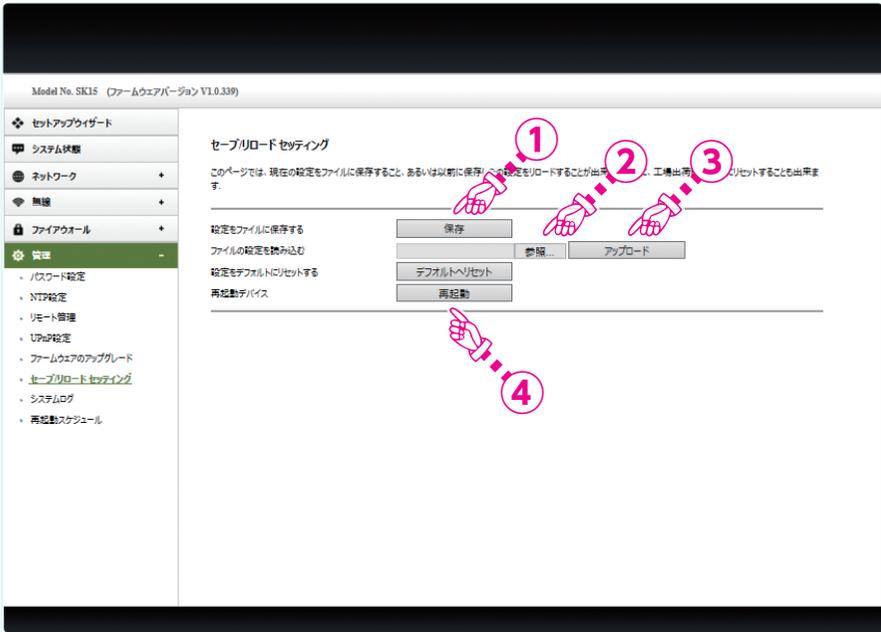
ここでは、管理ソフト（ファームウェア）の任意設定を保存したり、再度読み込んだりします。

- ① 左メニューより、**【管理】** 項目の **【セーブ / リロード セットアップ】** を選択します。
- ② 右側に『セーブ / リロード セットアップ』画面が表示されます。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、設定してください。情報漏えいなどにつながる可能性もあるので、データの保存にはご注意ください。
- データの保存先など作業性を考慮すると、スマートフォン・タブレットよりも PCでの設定をお勧めします。

- 2**
- ① 設定情報を保存するには、【保存】ボタンをクリックして保存してください。
  - ② 保存情報を読み込むには、【参照...】ボタンをクリックし、読み込むデータを選択します。
  - ③ 【アップロード】ボタンをクリックすれば、再起動して読み込み完了です。
  - ④ 【再起動】ボタンをクリックして、再起動します。

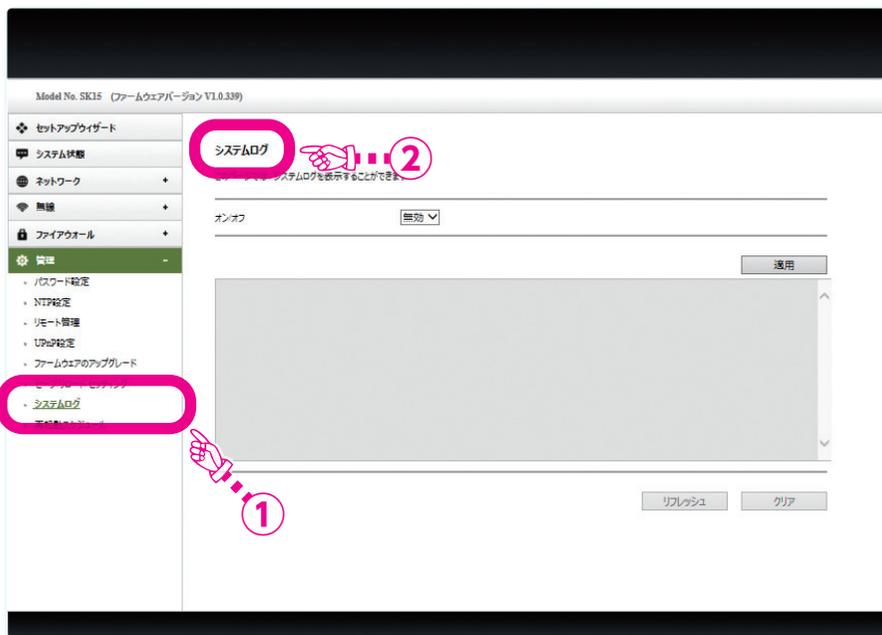


- 設定情報を保存する場合、データの保存先を必ずご確認ください。
- 【デフォルトへリセット】ボタンは、工場出荷状態に戻します。

# システムログ

ここでは、管理ソフト（ファームウェア）のシステムログを表示出来るようにします。

- ①左メニューより、**【管理】**項目の**【システムログ】**を選択します。
- ②右側に『システムログ』画面が表示されます。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、設定してください。情報漏えいなどにつながる可能性もあるので、データの保存にはご注意ください。

- 2** ①『システムログ』画面の『オン/オフ』ボタンを【有効】にします。  
②【適用】ボタンを押すと再起動し、管理ソフトにアクセスすれば、ログを表示します。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

システムログ

このページでは、システムログを表示することができます。

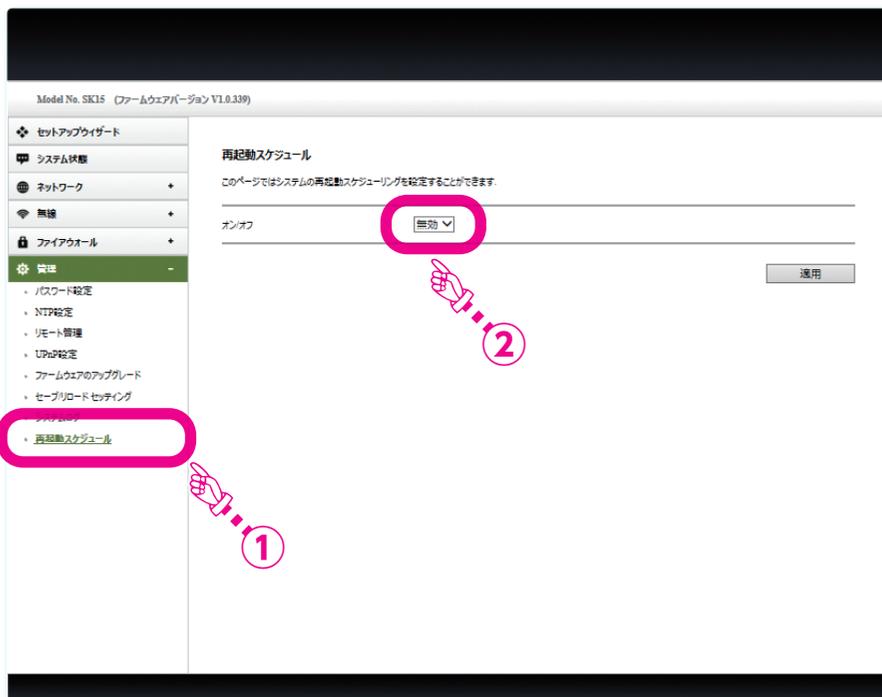
オン/オフ  ▼

```
Mar 10 18:58:35 DHCPD send ACK packet!
Mar 10 18:58:36 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:39 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:41 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:44 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:46 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:49 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:51 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:54 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:56 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:58:59 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:59:01 DHCPD send DISCOVER packet!
Mar 10 18:59:04 DHCPD send DISCOVER packet!
```

# 再起動スケジュール

ここでは、システムの再起動スケジュールを設定することができます。

- ① 左メニューより、**【管理】**項目の**【再起動スケジュール】**を選択します。
- ② 右側に『再起動スケジュール』画面が表示され、『オン/オフ』ボタンを**【有効】**にします。



● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、設定してください。

- 2** ①スケジュール設定のメニューが表示されますので、任意の【時間】を設定します。
- ②【適用】ボタンを押すと、再起動して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

再起動スケジュール

このページではシステムの再起動スケジュールリングを設定することができます。

オン/オフ

時間    (HH:MM)

適用

①

②

多摩電子工業株式会社